

令和2年度 湖西市バス運行評価改善報告書



令和2年12月
湖西市バス運行評価改善委員会

目次

1	湖西市バス運行評価改善委員会 概要	2
2	今年度（平成元年10月～令和2年9月）の施策状況	
	・ 公共交通軸	4
	・ 拠点内巡回・拠点アクセス	4
	・ 地域フィーダー	14
	・ 乗継環境の整備	16
	・ 公共交通に関するわかりやすい情報を提供する事業	16
	・ 公共交通の利用を誘導する事業	19
	・ バスへの愛着（マイバス意識）を高める事業	21
	・ 多様な主体による取り組み	23
3	今年度評価及び来年度の取組提案	24
4	コーちゃんバス運行実績（令和元年10月～令和2年9月）	
	・ 白須賀新居鷺津線	30
	・ 白須賀鷺津線	31
	・ 白須賀岡崎線	32
	・ 岡崎循環線	33
	・ 岡崎鷺津線	34
	・ 知波田鷺津線	35
	・ 鷺津循環線	36
	・ 入出新所鷺津線	37
5	デマンド型乗合タクシー運行実績（令和元年度）	
	・ 白須賀地区	38
	・ 知波田地区	41

1. 湖西市バス運行評価改善委員会 概要

1. 長期的な取組方針

- 湖西市では、平成25年度からコーちゃんバスの運行を開始して6年が経過しました。
- 平成29年5月に湖西市地域公共交通網形成計画を策定し、その交通将来像の達成のため、スケジュールに則り、コーちゃんバスをはじめとした各主体の事業について、継続的に評価・改善と利用促進を行っています。
- そして、継続的に取り組みをしていくことで、市全体として自動車ばかりでなく、地域公共交通を利用するのが当たり前という長期的な雰囲気を醸成することを目標とします。
- 湖西市地域公共交通網形成計画を毎年、各主体が連携して、計画・実行・評価・改善といういわゆるPDCAサイクルを実行することにより、公共交通全体を改善していきます。

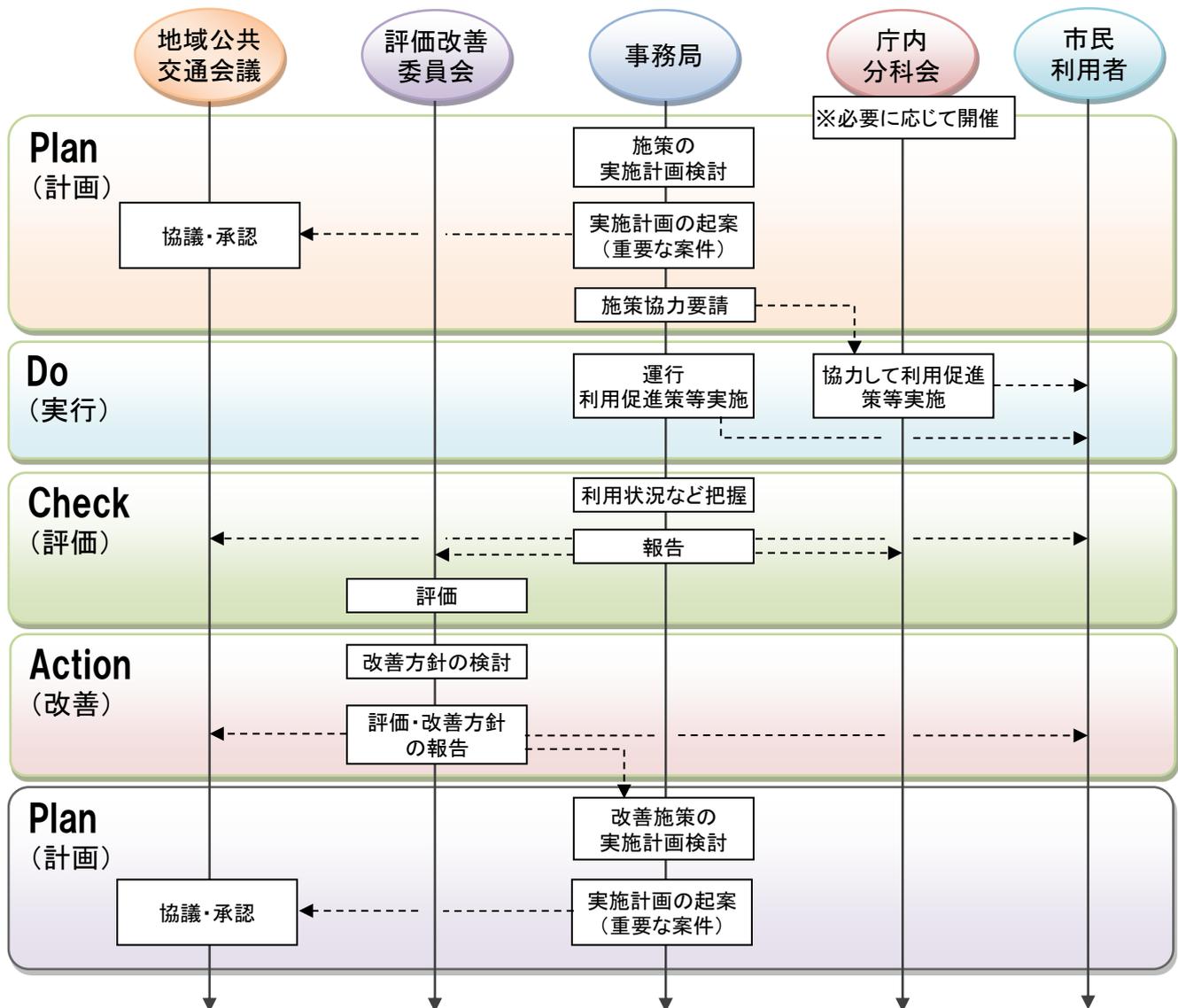


図 各主体のPDCAサイクルにおける役割

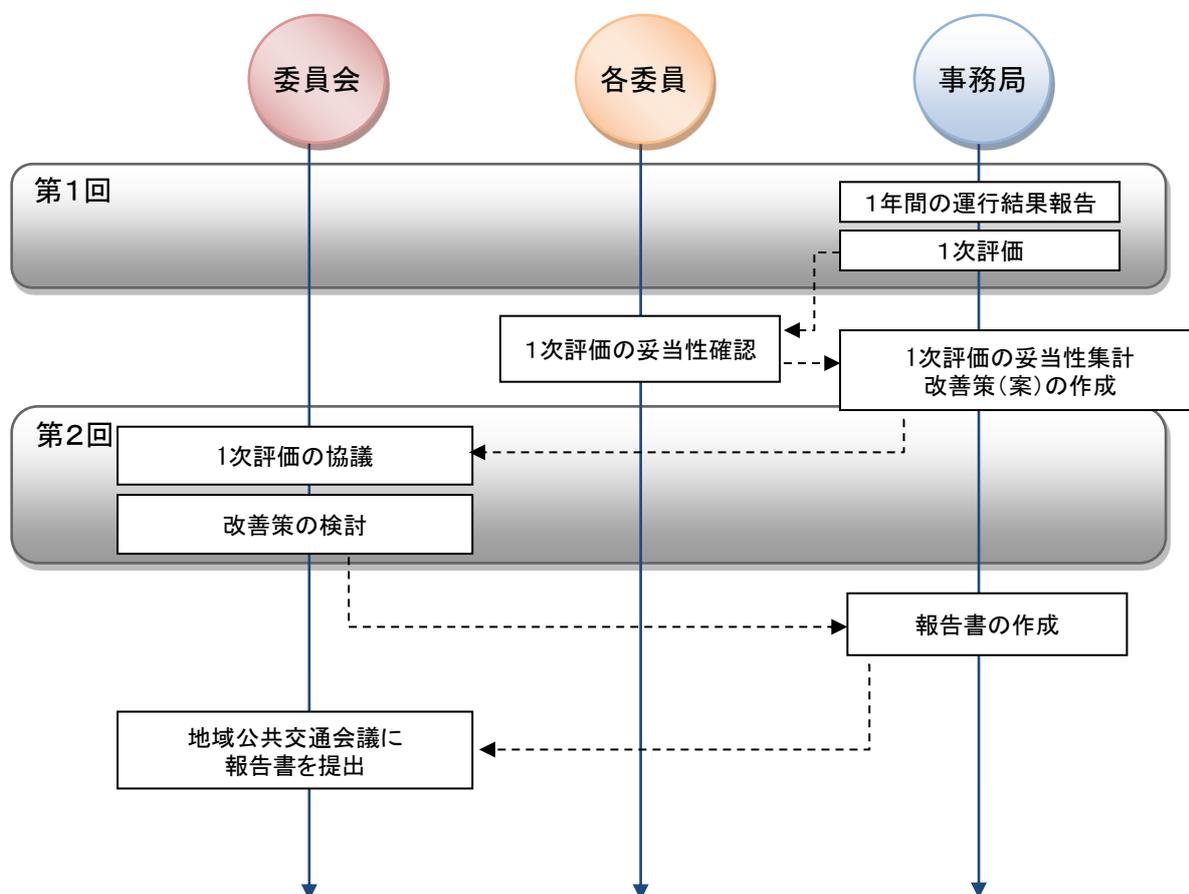
- 毎年の評価の対象期間は、前年10月1日～当該年の9月30日としています。
- 評価委員会から受けた提案は、事務局で詳細な検討を行い、できる施策から順次実施していきます。

2. 今年度の湖西市バス運行評価改善委員会の進め方

○今年度の評価対象期間は、令和元年10月1日～令和2年9月30日とします。

回数 (時期)	報告・協議事項	概要
第1回 (11/6)	<ul style="list-style-type: none"> ・評価・改善の概要紹介 ・1年間の実績報告 ・1次評価報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局が評価・改善の進め方を紹介 ・湖西市地域公共交通網形成計画のスケジュールに沿った1年間の取り組み事項とその結果を報告 ・1次評価(市自己評価)を報告
各委員は、1次評価の妥当性を確認及び報告		
第2回 (11/25)	<ul style="list-style-type: none"> ・1次評価の妥当性 ・評価を踏まえた改善策の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・1次評価の妥当性を検証 ・委員会としての評価を協議 ・評価を踏まえた改善策(事務局案)の提示 ・改善策の検討

図 評価・改善の進め方イメージ



2. 今年度（令和元年10月～令和2年9月）の施策状況

事業名：公共交通軸（④県境を越える新設路線）

・新設路線の検討

近隣市町（豊橋市）との情報交換を令和2年1月9日に実施し、双方の公共交通の現状、地域の実情、新設路線への課題を共有した。今後も需要と経費を比較しながら情報交換を継続していく。

事業名：拠点内巡回・拠点アクセス（①コーちゃんバス）

・現行サービス水準での運行（継続）

平成29年度第4回湖西市地域公共交通会議にて、定量的な目標値となる評価基準を明確にし、路線の維持や改善策、利用促進策の検討を判断する「コミュニティバス評価基準」を作成した。

昨年度の委員会にてご指摘があった「コミュニティバス評価基準」の見直しについて、以下のとおり案を作成する。

コミュニティバス評価基準（案）

評価指標	基準数値	判定結果
延べ利用者数	平成28年度コーちゃんバス各路線毎の利用者数	A：5%以上増加 B：+4.9%～▲4.9% C：5%以上減少
1日当たりの平均乗車人数	平成28年度コーちゃんバス各路線毎の1日当たりの平均乗車人数	A：5%以上増加 B：+4.9%～▲4.9% C：5%以上減少
1便当たりの平均乗車人数	平成28年度コーちゃんバス各路線毎の1便当たりの平均乗車人数	A：5%以上増加 B：+4.9%～▲4.9% C：5%以上減少
利用者1人当たり市の負担額	平成28年度コーちゃんバス各路線毎の利用者1人当たりの市の負担額	A：5%以上減少 B：+4.9%～▲4.9% C：5%以上増加

○判定結果後の対応について

各路線毎に上記の評価指標の判定の結果、C判定が2つ以上となった路線については、要因の把握及び改善策を検討する。それ以外の判定結果となった路線については、その要因を把握し、参考事例とする。

(1) 白須賀新居鷺津線

・評価結果

評価指標	基準数値 (H28)	R2年度実績	R2年度判定結果
延べ利用者数	17,141人	12,014人	C
1日当たりの平均乗車人数	71人	49人	C
1便当たりの平均乗車人数	8.8人	7.1人	C
利用者1人当たりの市の負担額	773円	925円	C

・評価結果に対する要因について

- ✓ 令和元年10月1日から、運転手のより確実な休憩時間の確保による安全な運行を目的に、1便減便を実施
- ✓ 通学便利用者（新居小学校への通学利用者）の減少（H28→25人、R2→18人）
- ✓ コロナ禍の影響による3月以降の利用者数の減少（3月-9月の利用者数：R1→9,464人、R2→6,192人）

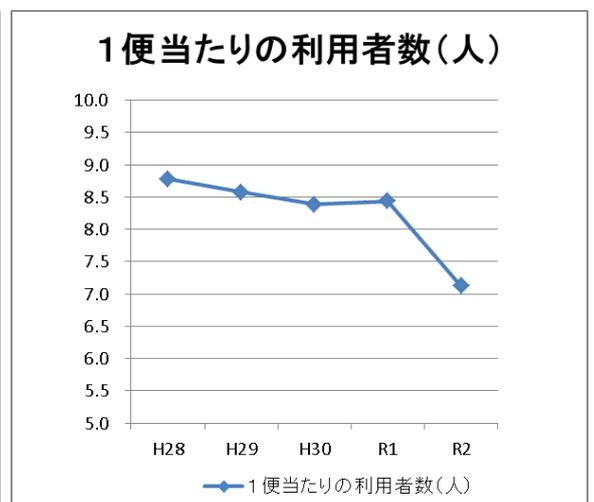
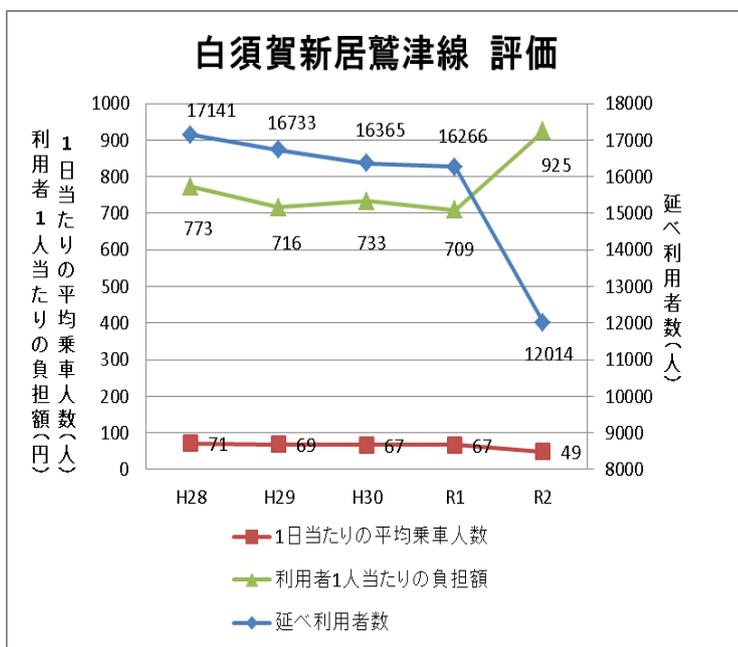
【まとめ】

白須賀地区と新居地区を循環して鷺津地区を結ぶ長大な路線であり、長時間の乗車が必要な点、少ない運行便数となる点により、利便性が低いと考えられる。また、白須賀地区でH30.3月から運行を開始しているデマンド型乗合タクシーの利用者が増加しており、運行経路上にある地域（白須賀第1、第2自治会）住民の移動手段の変化も一因と考えられる。

・要因に対する改善策について

- ✓ 利便性向上及び便数の増加並びにデマンド型乗合タクシーとの重複解消を目的として、バス路線の一部（白須賀地区）を縮小し新居地区内を循環する便を増加させる見直し方針を、令和2年度第3回公共交通会議にて意見交換を行った。今後は令和3年10月1日からの改正を目指し、検討を進める。

・(参考)H28年度～R2年度実績



(2) 白須賀鷲津線

・評価結果

評価指標	基準数値 (H28)	R2年度実績	R2年度判定結果
延べ利用者数	13,829人	14,721人	A
1日当たりの平均乗車人数	57人	61人	A
1便当たりの平均乗車人数	3.8人	5.1人	A
利用者1人当たりの市の負担額	871円	781円	A

・評価結果に対する要因について

- ✓ H28と比較して湖西病院行き7時台発、9時台発、白須賀方面行き10時台発の利用者の増加
 (湖西病院行き7時台発、9時台発：H28→2,116人、R2→3,116人)
 (白須賀方面行き10時台発：H28→612人、R2→2,015人)

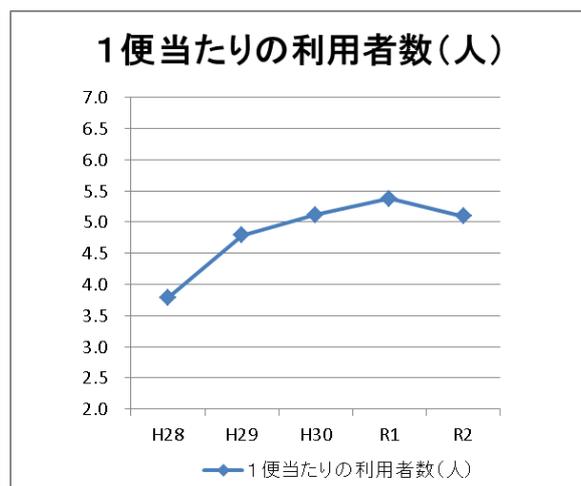
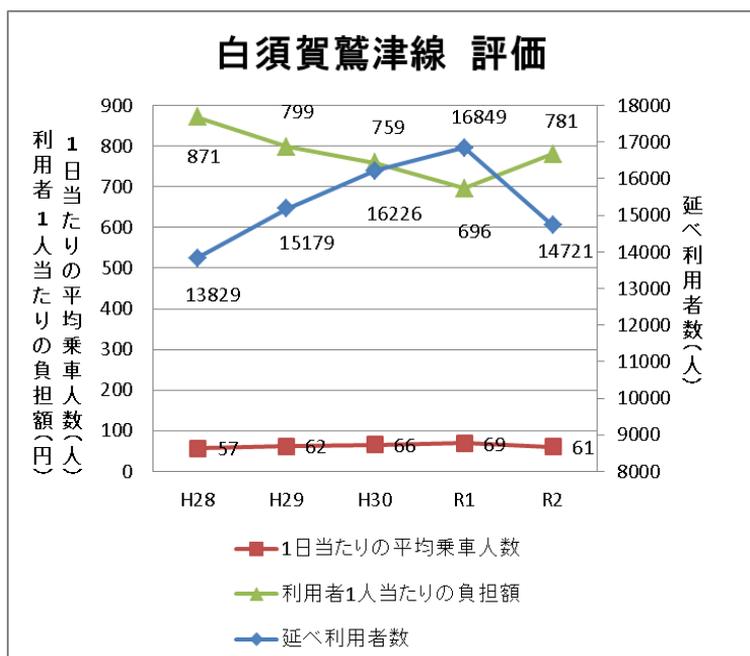
【まとめ】

令和元年10月1日から1便を減便を実施しているが、H28と比較して述べ利用者は増加となった。湖西病院への通院、買物を目的とした利用者の増加が主な要因として考えられる。

・要因に対する改善策について

C判定が2つ以上ないため、参考事例とする。また、令和2年10月1日から市内全域の路線再編により路線の一部を短縮しているため、今後も注視していく。

・(参考)H28年度～R2年度実績



(3) 白須賀岡崎線

・評価結果

評価指標	基準数値 (H28)	R2年度実績	R2年度判定結果
延べ利用者数	9,874人	8,877人	C
1日当たりの平均乗車人数	41人	36人	C
1便当たりの平均乗車人数	3.7人	4.1人	A
利用者1人当たりの市の負担額	1,027円	1,041円	B

・評価結果に対する要因について

- ✓ 令和元年10月1日から、運転手のより確実な休憩時間の確保による安全な運行を目的に、2便減便を実施
- ✓ コロナ禍の影響による3月以降の利用者数の減少（3月-9月の利用者数：R1→6,046人、R2→4,589人）

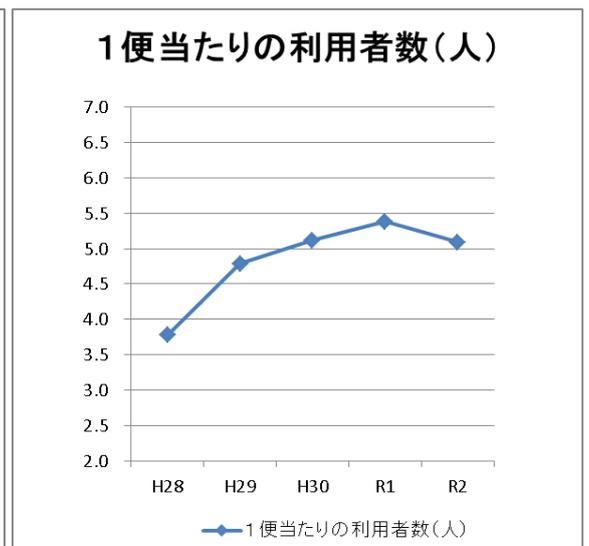
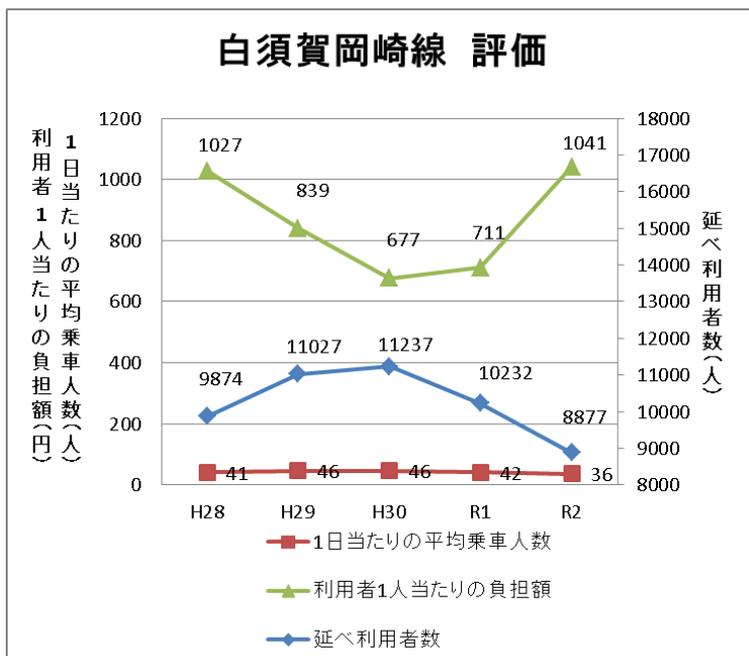
【まとめ】

コロナ禍による利用者数の減少や白須賀地区でH30.3月から運行を開始しているデマンド型乗合タクシーの利用者が増加しており、運行経路上にある地域（白須賀第4、第6自治会）住民の移動手段の変化などが一因と考えられる。

・要因に対する改善策について

- ✓ 令和2年10月1日から市内全域の路線再編により通学便以外の便については減便し、同車両にて運行している岡崎循環線へ充てる改正を行っており、今後も注視していく。

・(参考)H28年度～R2年度実績



(4) 岡崎循環線

・評価結果

評価指標	基準数値 (H28)	R2年度実績	R2年度判定結果
延べ利用者数	3,981人	2,552人	C
1日当たりの平均乗車人数	16人	10人	C
1便当たりの平均乗車人数	2.7人	3.5人	A
利用者1人当たりの市の負担額	1,025円	1,207円	C

・評価結果に対する要因について

- ✓ 令和元年10月1日から、運転手のより確実な休憩時間の確保による安全な運行を目的に、3便減便を実施（10月-2月の利用者数前年比：平均62%程度）
- ✓ コロナ禍の影響による3月以降の利用者数の減少（3月-9月の利用者数：R1→2,550人、R2→1,463人）

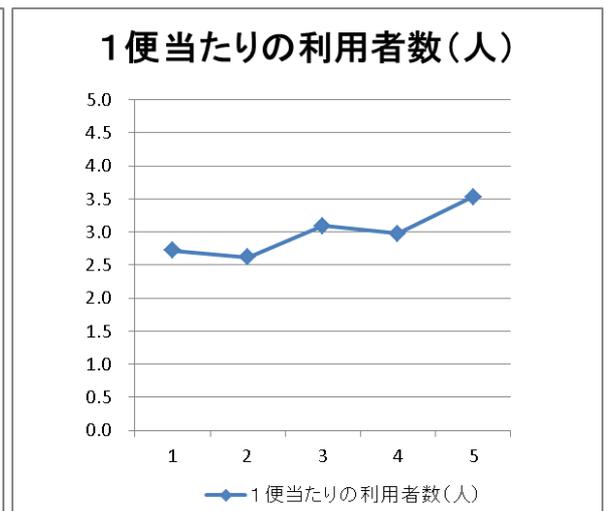
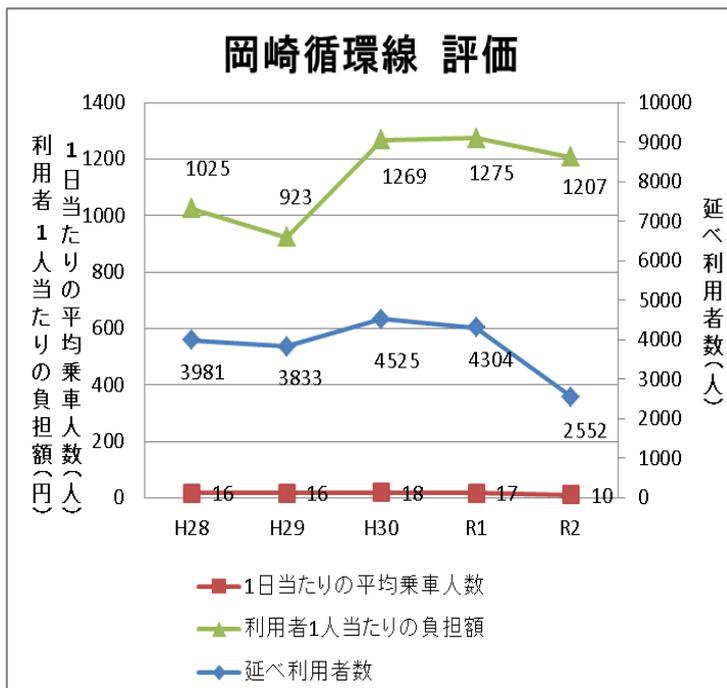
【まとめ】

平成28年度から令和2年度にかけて3便に減便した点とコロナ禍の影響が主な要因と考えられる。

・要因に対する改善策について

- ✓ 令和2年10月1日から市内全域の路線再編により、運行経路の変更（右回り系統の追加）及び7便の増便（右回り、左回り各5便）を実施しているため、今後も注視していく。

・(参考)H28年度～R2年度実績



(5) 岡崎鷲津線

・評価結果

評価指標	基準数値 (H28)	R2年度実績	R2年度判定結果
延べ利用者数	14,771人	13,027人	C
1日当たりの平均乗車人数	61人	54人	C
1便当たりの平均乗車人数	4.3人	5.4人	A
利用者1人当たりの市の負担額	867円	899円	B

・評価結果に対する要因について

- ✓ 令和元年10月1日から、運転手のより確実な休憩時間の確保による安全な運行を目的に、4便減便を実施（10月-2月の利用者数前年比：平均84%程度）
- ✓ コロナ禍の影響による3月以降の利用者数の減少（3月-9月の利用者数：R1→9,584人、R2→7,268人）

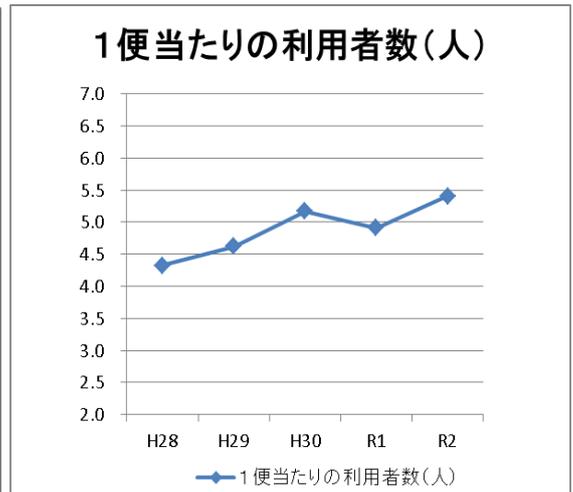
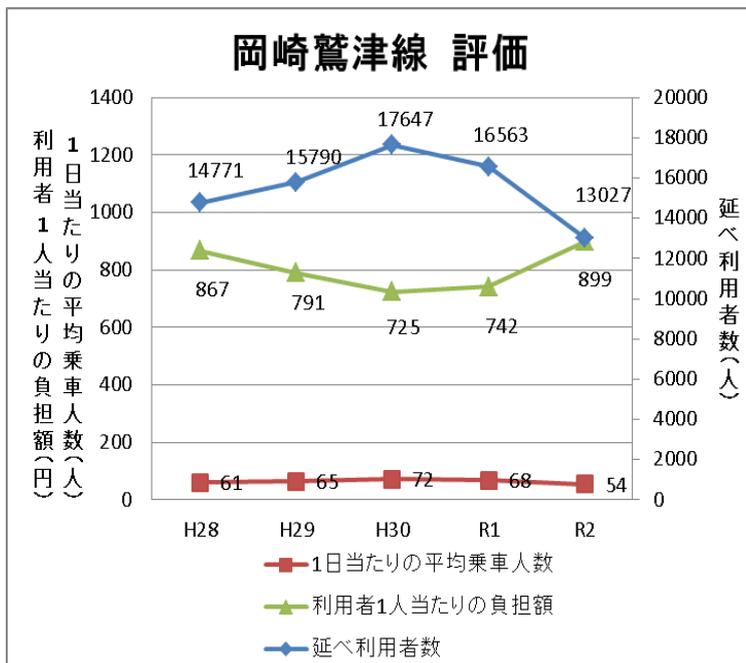
【まとめ】

平成28年度から令和2年度にかけて5便減便をした点とコロナ禍の影響が主な要因と考えられる。

・要因に対する改善策について

- ✓ 令和2年10月1日から市内全域の路線再編により、運行経路の変更を実施しているため、今後も注視していく。

・(参考)H28年度～R2年度実績



(6) 知波田鷲津線

・評価結果

評価指標	基準数値 (H28)	R2年度実績	R2年度判定結果
延べ利用者数	11,272人	8,722人	C
1日当たりの平均乗車人数	46人	36人	C
1便当たりの平均乗車人数	3.6人	4.0人	A
利用者1人当たりの市の負担額	1,152円	1,318円	C

・評価結果に対する要因について

- ✓ 令和元年10月1日から、運転手のより確実な休憩時間の確保による安全な運行を目的に、3便減便を実施（平成28年度から平成29年度にかけて1便減便）
（10月-2月の利用者数前年比：平均85%程度）
- ✓ コロナ禍の影響による3月以降の利用者数の減少（3月-9月の利用者数：R1→7,008人、R2→4,436人）

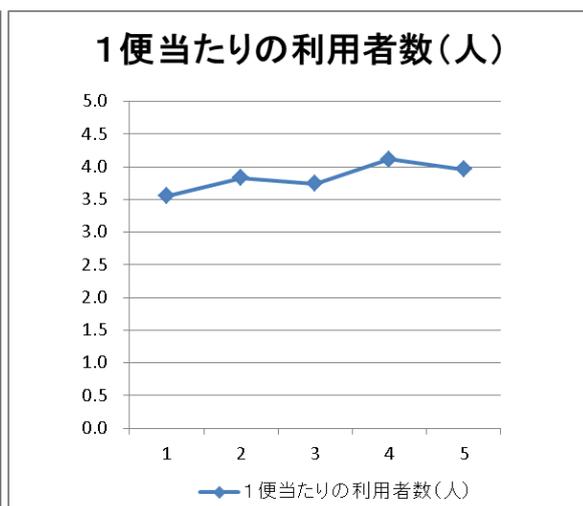
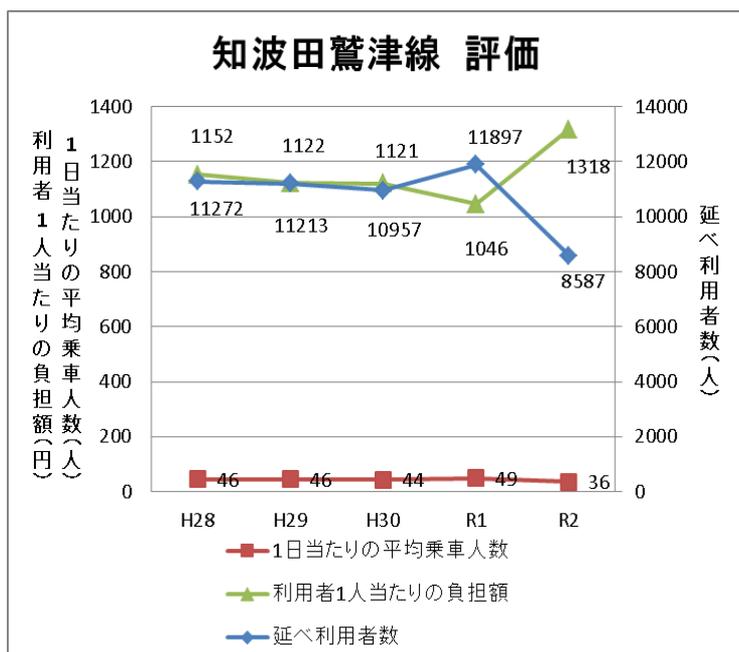
【まとめ】

平成28年度から令和2年度にかけて4便減便をした点とコロナ禍の影響が主な要因と考えられる。

・要因に対する改善策について

- ✓ 令和2年10月1日から市内全域の路線再編により入出新所鷲津線と統合し、新たな路線（知波田入出線）として運行している。今後は知波田入出線として注視していく。

・(参考)H28年度～R2年度実績



(7) 鷺津循環線

・評価結果

評価指標	基準数値 (H28)	R2年度実績	R2年度判定結果
延べ利用者数	9,617人	7,610人	C
1日当たりの平均乗車人数	40人	31人	C
1便当たりの平均乗車人数	2.0人	1.9人	C
利用者1人当たりの市の負担額	879円	1,013円	C

・評価結果に対する要因について

- ✓ 令和元年10月1日から、運転手のより確実な休憩時間の確保による安全な運行を目的に、3便減便を実施（10月-2月の利用者数前年比：平均88%程度）
- ✓ コロナ禍の影響による3月以降の利用者数の減少（3月-9月の利用者数：R1→5,238人、R2→4,253人）

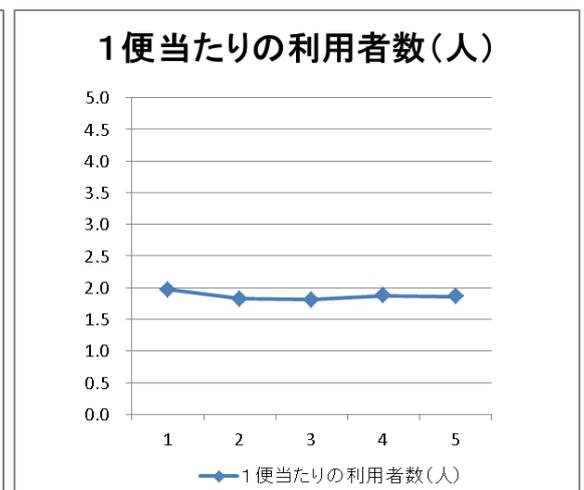
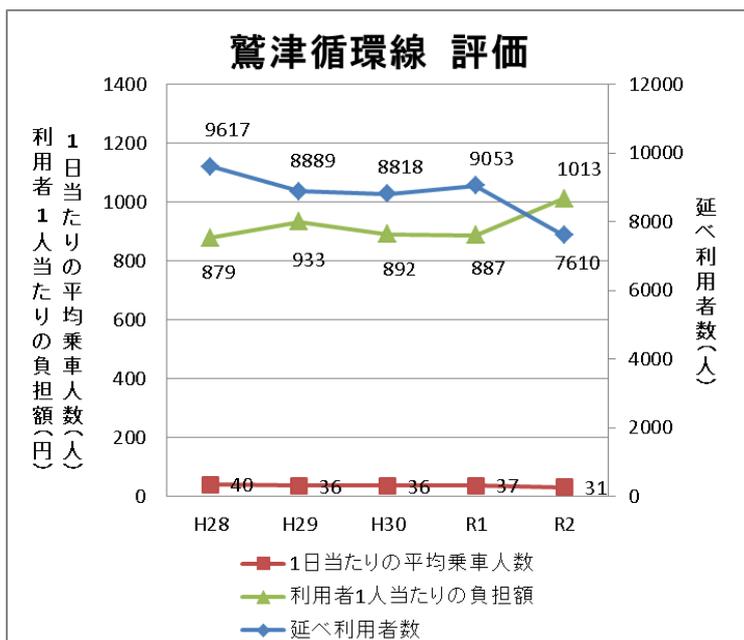
【まとめ】

平成28年度から令和2年度にかけて3便減便をした点とコロナ禍の影響が主な要因と考えられる。

・要因に対する改善策について

- ✓ 他路線と重複する経路が多くあり需要が分散される点、一方通行の経路であり目的地まで遠回りするケースがあり利便性が低い点が課題と認識している。現在、運行経路の変更及び短縮を含めた運行体系の見直しを検討している。

・(参考)H28年度～R2年度実績



(8) 入出新所鷺津線

・評価結果

評価指標	基準数値 (参考 R1年度)	R2年度実績	R2年度判定結果
延べ利用者数	19,355人	17,447人	C
1日当たりの平均乗車人数	80人	72人	C
1便当たりの平均乗車人数	5.7人	5.2人	C
利用者1人当たりの市の負担額	485円	539円	C

・評価結果に対する要因について

- ✓ コロナ禍以前については、前年度を上回る利用者数であったが、コロナ禍以降回復傾向にあるものの、前年度を大きく下回る実績となっている。運行する経路上にある企業の在宅勤務等の影響も大きいと推測。

(10-2月の利用者数：R1→7,415人、R2→8,135人 720人増)

(3-9月の利用者数：R1→11,958人、R2→9,312人 2,646人減)

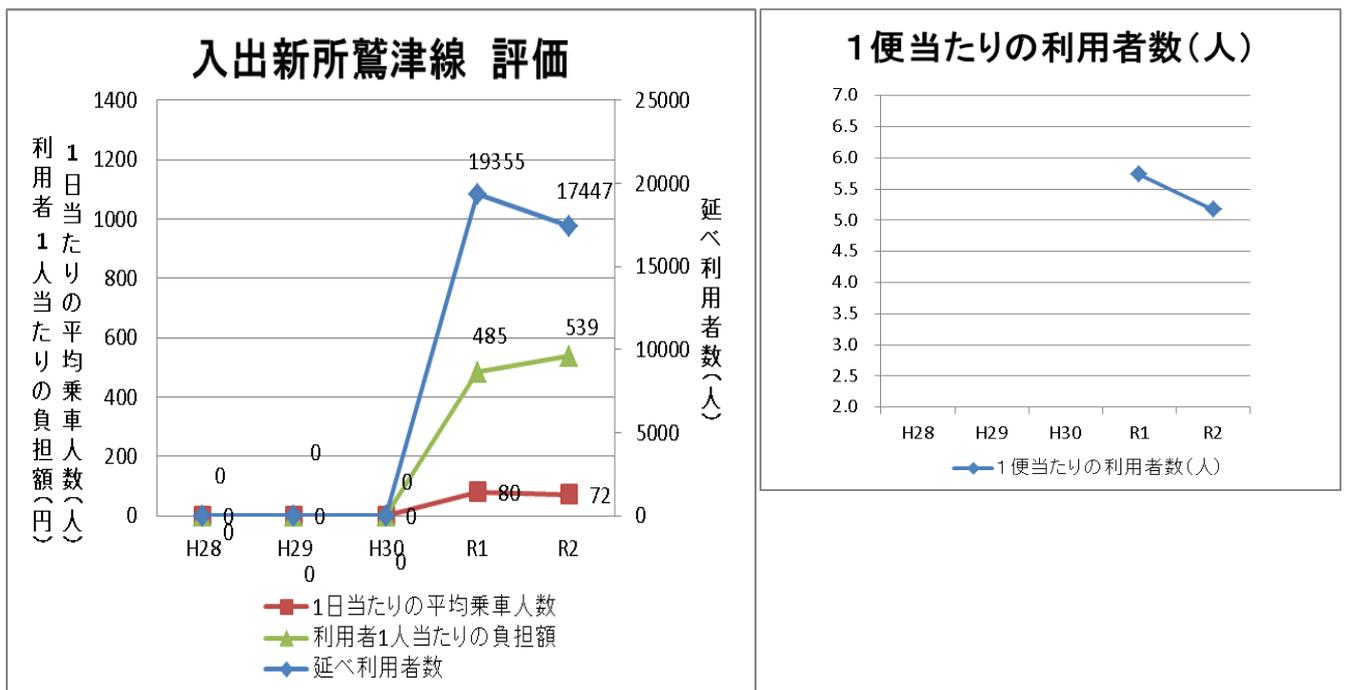
【まとめ】

令和2年2月までの利用者数については、前年度を上回る利用者数であったが、3月以降のコロナ禍の影響が主な要因と考えられる。

・要因に対する改善策について

- ✓ 令和2年10月1日から市内全域の路線再編により知波田鷺津線と統合し、新たな路線（知波田入出線）として運行している。今後は知波田入出線として注視していく。

・(参考)H28年度～R2年度実績



・路線の再編

令和元年12月、令和2年4月に開催された湖西市地域公共交通会議にて路線再編の方針について討議を行い、6月に開催された同会議において令和2年10月改正の路線再編が承認された。見直しの方針と路線再編の内容は以下のとおり。

○見直しの方針

効率的な運行による利便性の向上と財政負担の軽減を両立させるため、コミュニティバス事業は可能な限り複雑かつ長大な路線を圧縮し、バス機能に特化させるとともに、デマンド型乗合タクシーの運行範囲を市全域に拡大することを目指すこととする。

○路線再編の主な内容

- ・知波田鷺津線の廃止、入出新所鷺津線の延伸と路線名変更（知波田入出線）
- ・知波田地区から岡崎地区への新系統の設置（知波田入出線）
- ・白須賀鷺津線の路線短縮
- ・白須賀岡崎線の減便、路線の見直し
- ・岡崎循環線の増便、路線の見直し
- ・岡崎鷺津線の路線の見直し

・運賃体系の見直し

路線の再編と合わせて見直しを検討し、令和2年10月改正の運賃体系の変更が承認された。見直しの方針と内容は以下のとおり。

○見直しの方針

利便性と財政負担の両立を考慮し、かつ、分かりやすく利用しやすい運賃体系を検討する。また、小学生など通学利用者の負担増へ配慮した運賃体系の選定を行うこととする。

○運賃体系変更の主な内容

- ・ゾーン制運賃（1地区100円で、地区を跨ぐ毎に100円加算）から市内一律運賃（市内一律200円）に変更。
- ・回数券について、運賃の変更に合わせて券種の金額を変更した。また、小学生用の回数券については、変更前の金額を据え置くこととした。
- ・定期券について、回数券と同様運賃の変更に合わせて券種の金額を変更した。また、小学生用の定期券については、変更前の金額を据え置くこととした。

・現行サービス水準での運行（継続）

平成30年4月からコーちゃんバスへ編入し、ほかのコーちゃんバスと同じゾーン制運賃を採用し、バス停位置や運行ダイヤについては、自主運行バス浜名線を踏襲し、サービス水準の維持を図った。更に、令和2年10月からの路線再編の際には、他のコーちゃんバスと合わせて実施し、サービス水準の維持を図った。

・路線の再編、運賃体系の見直し

平成30年4月2日からコーちゃんバス（入出新所鷺津線に移行し、運賃体系については、ほかのコーちゃんバスと同じゾーン制運賃を採用した。更に、令和2年10月からの路線再編の際には、他のコーちゃんバスと合わせて市内一律運賃制へ変更した。

・導入に向けた検討

【新居地区】

白須賀新居鷺津線の見直しと合わせて新居地区の一部へデマンド型乗合タクシーの導入を検討しており、地元自治会との協議、令和2年度第3回公共交通会議での意見交換を行った。

・実証実験

【白須賀地区】

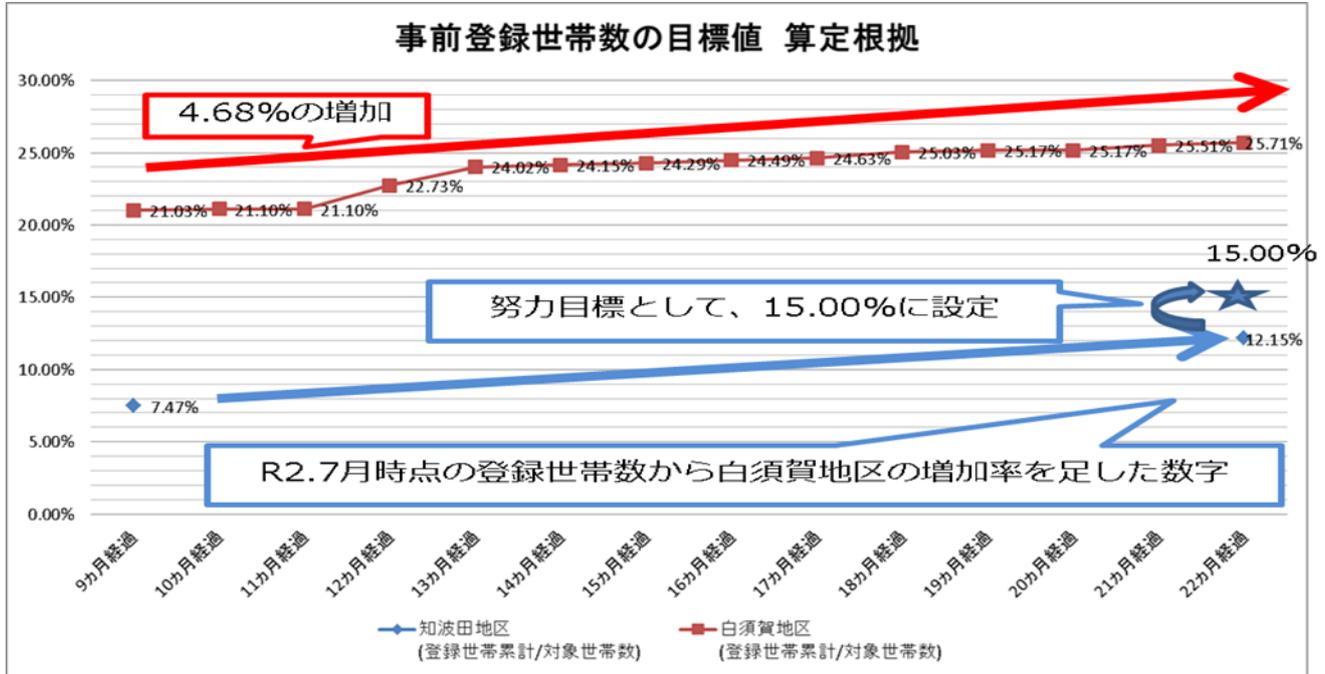
平成30年3月1日より白須賀第1.2.5.6自治会の地域を対象に実証実験を開始した。また、8月1日から白須賀第3.4自治会を含めた白須賀地区全域で実証実験を令和2年3月まで実施した。

【知波田地区】

平成31年1月10日に知波田地区連合会より、「より利用しやすい公共交通方式導入に関する要望書」が提出され、令和元年11月から実証実験を開始した。

登録世帯数が白須賀地区と比べて低調であったため、令和3年9月30日まで実証実験期間を1年延長した。令和3年10月1日から本格運行へ移行できるよう登録世帯数の増加に向けて更なる利用啓発を図る。

目標値としては、白須賀地区において、9か月経過～22か月経過の間の事前登録世帯数の増加率を参考に、登録世帯数15%を目標値として設定した。



・ 本格運行（地域との合意を得る）

【白須賀地区】

令和2年2月末日時点での実績を実証実験開始時に設定した目標値を用いて評価した。

乗合率について、当初よりの累計では目標値に達していないが、令和元年度のみで見ると目標値に達した。また、地域から本格運行への移行について強い要望があったため、令和2年4月1日から本格運行へ移行した。

○デマンド型乗合タクシー（白須賀地区実証実験）に関する目標値との照合結果

評価指標	1日当たり利用者数	世帯登録者数	乗合率 (1台あたりの乗車人員)	利用者満足度	地域と協力した取組
目標値	5.0人/日以上	25%以上	1.25人以上	60%以上	月1回以上
令和2年2月末日時点	7.5人/日	26.26%	1.20人	73.80%	1.04回/月

【令和元年度実績・白須賀地区】

○デマンド型乗合タクシー（白須賀地区実証実験）乗合率（台あたりの乗車人員）

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
便数	147	150	119	152	165	129	170	177	170	166	178	1723
移動人数	181	189	154	201	202	159	221	196	206	212	229	2150
乗合率	1.23	1.26	1.29	1.32	1.22	1.23	1.30	1.11	1.21	1.28	1.29	1.25

事業名：乗継環境の整備 (①乗り継ぎ拠点や主要なバス停の乗り継ぎ環境整備)

・乗継拠点や地区拠点での乗継利便性の向上

昨年度も実施していた車内での乗継案内の情報提供を今年度も継続して実施している。また、コーちゃんバスの乗り方などの窓口対応や電話対応があった際には、最寄のバス停や普段の外出先を聞き取り、ニーズに沿った利用方法の提案も継続して行っている。

誰でも乗れます！コーちゃんバス！

バスの乗り継ぎ券の利用がとってもおトクです!!

「コーちゃんバス」や「嵐峠循環線」、「自主運行バス 浜名線」に乗って、他路線のバスへ乗り継いだ場合には、「乗り継ぎ券」を利用すると100円割引になります(通常運賃割引対象者を除く)。「乗り継ぎ券」をもらえるバス停で運転手から券をもらってください。

乗り継ぎ券がもらえるバス停

のりこみバス停	嵐峠循環線	自主運行バス 浜名線	白田循環線	同輪循環線	白田循環線	入山新西循環線
市役所	◎	◎	◎	◎	◎	◎
おぼ	◎	◎	◎	◎	◎	◎
豊津駅	◎	◎	◎	◎	◎	◎
越前病院	◎	◎	◎	◎	◎	◎
JJA白旗支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎
日ノ岡	◎	◎	◎	◎	◎	◎
浜名病院	◎	◎	◎	◎	◎	◎
イオンワン湖西	◎	◎	◎	◎	◎	◎

～ 乗り継ぎ券 (見本) ～

コーちゃんバス 乗り継ぎ券

乗り継ぎ券が利用できるバスの取組

＜ 嵐峠循環線 ＞

＜ 自主運行バス 浜名線 ＞

バスの乗り継ぎでも、乗り継ぎ券が使えます!

＜ コーちゃんバス ＞

～ バスの乗り継ぎ券の使い方 ～

1. 時刻に乗ったバスを降りる際、運転手に「乗り継ぐ」ことを伝える。
2. 運転手から「発行日」が記入されている乗り継ぎ券をもらいます。
※ 乗り継ぎ券は、券柄別に色分けされています。
3. 乗り継ぎ券を受け取った後、時刻に乗ったバスの乗降口まで行ってバスを降ります。
※ このとき乗降券も一緒に入れます。
※ 乗り継ぎ券は使ったまま持ち帰ってください。
4. 乗り継ぎ券を持って、次の乗り継ぎのバスに乗ります。
※ 乗り継ぎ券がある場合は、乗ってください。
5. 同じゾーン内で利用する場合は、降りるバス停で乗り継ぎ券の返却箱に入れてからバスを降ります。
※ 同じゾーン内では、乗り継ぎ券がある場合、乗降券は返却する必要はありません。
6. ゾーンをまたいで利用する場合は、降りるバス停で、乗り継ぎ券と乗り継ぎ乗降券を返却箱に入れてバスを降ります。

＜ 例えば? ＞

- 「コーちゃんバス」に乗って「嵐峠線」のバス停で降りるときに、バスの運転手から「乗り継ぎ券」をもらい、「嵐峠線」に乗り継いで「クックマート」のバス停へ行く場合には100円割引になります。
- 「嵐峠線」に乗って「嵐峠線」のバス停で降りるときに、バスの運転手から「乗り継ぎ券」をもらって、「コーちゃんバス (白田循環線)」へ乗り継いで「豊田佐古記念館」のバス停へ行く場合には100円割引になります。
- 「自主運行バス 浜名線」に乗って「日ノ岡」のバス停で降りるときに、バスの運転手から「乗り継ぎ券」をもらって、「コーちゃんバス (同輪循環線)」へ乗り継いで「浜名病院」のバス停へ行く場合には100円割引になります。

＜ このような場合には使用できません ＞

- 「同じ路線」から「同じ路線」に乗る場合。
- ※ 例え、「嵐峠線」から「嵐峠線」への乗り継ぎ。

重要!

問い合わせ先：河内市役所 市民課係 (TEL:053-978-4900)

事業名：公共交通に関するわかりやすい情報を提供する事業 (①公共交通に係る積極的な情報提供)

・バス停 (コーちゃんバス) の案内表示の多言語化の実施

平成30年8月に、主要なバス停15箇所においてローマ字表記を行っている。その後、バス停の修繕及び更新時に合わせて追加している。(R1.10月～R2.9月 10箇所更新)



事業名：公共交通に関するわかりやすい情報を提供する事業 (①公共交通に係る積極的な情報提供)

・公共交通マップの企画・作成・見直し

公共交通の利用促進を図るため、市内を運行する公共交通を網羅した総合交通マップを作成している。また、令和2年10月1日の再編及び運賃改定に合わせて全体図を大幅に拡大し、細かな地図を採用することでバス停位置をより分かりやすい総合交通マップとした。

コーちゃんバス時刻表

岡崎循環線 otasakijunkansen

系統	運行区間	時刻表
循環線	岡崎駅前 - 岡崎駅前	...

岡崎循環線 otasakiwashizusen

系統	運行区間	時刻表
循環線	岡崎駅前 - 藤津駅前	...

白須賀循環線 shirasuawashizusen

系統	運行区間	時刻表
循環線	白須賀駅前 - 白須賀駅前	...

知波田入出線 chibatairidesen

知波田入出線 時刻表

系統	運行区間	時刻表
入出線	知波田駅前 - 知波田駅前	...

白須賀新橋循環線 shirasuakawashizusen

系統	運行区間	時刻表
循環線	白須賀駅前 - 新橋駅前	...

白須賀岡崎線 shirasuokasakisen

系統	運行区間	時刻表
岡崎線	白須賀駅前 - 岡崎駅前	...

藤津循環線 washizujunkansen

藤津循環線 時刻表

系統	運行区間	時刻表
循環線	藤津駅前 - 藤津駅前	...

白須賀新橋循環線 shirasuakawashizusen

系統	運行区間	時刻表
循環線	白須賀駅前 - 新橋駅前	...

白須賀岡崎線 shirasuokasakisen

系統	運行区間	時刻表
岡崎線	白須賀駅前 - 岡崎駅前	...

その他の公共交通機関

JR東海道本線 (一部区間)

新所原駅	大宮駅	知波田駅	新所原駅
10:00	10:10	10:20	10:30

天竜浜名湖線 (一部区間)

新所原駅	大宮駅	知波田駅	新所原駅
10:00	10:10	10:20	10:30

遠鉄バス浜名線 (一部区間)

新所原駅	大宮駅	知波田駅	新所原駅
10:00	10:10	10:20	10:30

事業名：公共交通に関するわかりやすい情報を提供する事業
(①公共交通に係る積極的な情報提供)

・バス利用促進啓発ポスターの企画・作成・見直し

昨年度は、「夏休み小学生50円バス」に合わせて市内観光名所が掲載されたポスターを作成したが、今年度においてはコロナ禍により、企画・作成等については自粛した。

事業名：公共交通に関するわかりやすい情報を提供する事業
(②分かりやすい運行情報・乗継情報の提供)

・公共交通マップへのわかりやすい乗継情報の提供

令和2年10月1日改正の総合交通マップについて、レイアウトの変更に合わせて更新した。

・拠点駅におけるバス乗り場の案内表示の設置（参考）平成30年度実施済事業

平成30年度において、新所原駅南北自由通路の新設及び駅周辺整備に合わせて、新所原駅南北それぞれの自由通路入り口に、バス乗り場を表示した案内図を設置した。また、鷺津駅駅舎移転工事に合わせて、駅入り口に案内図を設置した。

新所原駅南口



鷺津駅



・主要施設や主要バス停でのバスロケーションシステムの検討

主要施設や主要バス停でのデジタルサイネージ導入に対しての費用対効果も含めて、検討中である。

・バスの1日乗り放題券等の企画乗車券の導入

市内を運行する公共交通運行事業者と共同で検討したが、バスの1日乗り放題券の導入を断念した。しかしながら、「コーちゃんバスを上手に利用する会」の意見から、より実用性が高い「コーちゃんバス片道定期券」を平成30年2月1日より販売を開始し、今年度においても継続して販売した。

(今年度：51件、昨年度35件)

誰でも乗れます！コーちゃんバス！

コーちゃんバスをご利用ください！

朝の大切なしほ朝露に、子どもを駅まで送っていき、とても、大変だと思います。そこで、公共交通の“コーちゃんバス”を利用してはいかがでしょうか？また、雨などの悪天候に、“コーちゃんバス”をご利用できます。

白須賀方面から 30分以内

白須賀地区			新島地区		
バス停	バス種別	乗車料	バス停	バス種別	乗車料
1:06	1:06	1:06	1:06	1:10	1:11
1:06	1:06	1:06	1:10	1:11	1:11
1:06	1:06	1:06	1:11	1:11	1:11
1:06	1:06	1:06	1:11	1:11	1:11

コーちゃんバスは高校生の通学用回数券があります！

コーちゃんバスには、回数券や定期券、片道定期券があります。

<回数券>

(一般用) 100円券11枚綴り ⇒ 1,000円
 (通学用) 100円券26枚綴り ⇒ 2,000円
 学生さんは、お得です！！ 1重値、約17円

<定期券>

☆制えば、

(一般定期) 100円区間 1ヶ月 ⇒ 2,870円
 (通学定期) 100円区間 1ヶ月 ⇒ 2,570円
 学生さんは、一重の方より300円6もお得です！！

<片道定期券>

学校に通学する時にコーちゃんバスを利用したいけど、乗りは部活動で遅くなり、家族が迎えに来てくれるから使わない場合には、片道定期券があります！詳しくは、別紙の“コーちゃんバスの片道定期券”をご覧ください。

問い合わせ先：市民協働課 570-4560

誰でも乗れます！コーちゃんバス

**コーちゃんバスの片道定期券
2月1日(木)より販売開始！**

～片道定期券は、こんな方にオトク～

「会社に出勤する時にコーちゃんバスを使いたいけど、帰りは遅くなるから使わない」
 「学校に通学する時にコーちゃんバスを使いたいけど、帰りは部活動で遅くなり、家族が迎えに来てくれるから使わない」など・・・

片道みの定期券だから、通常の定期券よりもオトク！

通勤に便利！

通学に便利！

【片道の定期券】
 片道100円区間の通勤定期のお値段→1か月あたり1,440円
 片道200円区間の通勤定期のお値段→1か月あたり2,870円
 ※1日乗車料は100円×20日目で1か月あたり2,000円なので、約560円お得！
 200円区間から約1,500円お得！また、回数券と組み合わせて使う方法もあります。
 ※その日の乗車料が乗車料を超えても利用できません。
 ※乗車料がバス券の戻りが戻入はご利用できません。ご注意ください。

【片道定期券で自分の生活スタイルに合わせて利用が出来るね！】

【申込窓口】 湖西市役所 市民協働課 ☎053-576-4560
 新島バス株式会社 ☎053-584-4000
 湖西タクシー株式会社 ☎053-472-3535) までお問い合わせください。

・天竜浜名湖線の小学校入学祝記念乗車券、敬老記念乗車券の発行

事業予算削減により、事業を行わなかった。(昨年度と同様)

・小学生や高齢者を対象とした乗り方教室の開催

例年4月から9月に実施していた小学校2年生を対象とした乗り方教室だが、新型コロナウイルス拡大防止の観点から延期としている。開催時期については、今後の感染状況及びしない各小学校の行事の状況を注視しながら意向調査を実施する予定。また昨年9月に開催されていた「湖西環境・緑化フェア」において、今年度はコロナ禍により同フェアが中止となったため、啓発活動も中止とした。

小学校2年生対象 乗り方教室 延期 (昨年度333人)
 湖西環境・緑化フェア 参加者 中止 (昨年度約170人)

事業名：公共交通の利用を誘導する事業（②モビリティマネジメントの実施）

・公共交通利用促進のための動機付け資料の作成（参考）平成30年度実施事業

平成30年度において、バスや鉄道などの公共交通に親しんでもらうとともに、安心・快適に利用してもらうため、バスに関する啓発資料として、「クルマの使い方について考えてみませんか？」の冊子を企画・作成した。

・特定地域におけるモビリティ・マネジメントの実施

（参考）平成30年度実施事業

バスに関する資料（コーちゃんバス時刻表、クルマの使い方について考えてみませんか？、お出かけプラン例）を自主運行バス浜名線沿線に居住する住民を対象に配布し、各種資料の効果や公共交通利用の変化の有無などを把握するアンケートを実施した。

また、実施内容については、平成30年3月16日に開催された「平成29年度第4回地域公共交通会議」へ報告を行った。



事業名：公共交通の利用を誘導する事業（③免許返納者の優遇）

・免許返納者への優遇措置の導入

平成29年4月から、公共交通機関の利用促進を図ることを目的として、運転免許証を自主返納等した市民を対象に、公布した日から2年分のコーちゃんバス無料乗車券を発行している。

発行する際には窓口にて、交付申請者の住居地や生活状況の聞き取りを行い、交付申請者に合った利用方法を案内している。また、高齢者「運転免許証返納割引」など、運転免許証を自主返納された方の特典・サービスも合わせて説明している。



運転免許証の自主返納等をした方に バスの無料乗車券（2年間）を交付します！

運転免許証の自主返納等をした方に、湖西市コミュニティバス等の無料乗車券を交付します。市内の移動にぜひコーちゃんバス・自主運行バスをご利用ください。

【対象者】※現在、湖西市民であること
・有効期限内に、すべての運転免許証を自主返納された方
・一定の病気を理由に免許を取り消された方
※平成25年4月以降に運転免許証を自主返納等をした方に限ります。

【内 容】
運転免許証の自主返納等をした方に、下記の手続きによりコーちゃんバス・自主運行バスの無料乗車券を交付します。有効期限は無料乗車券の交付をした日から2年後の翌月末までです。ただし、一人一回の交付であり、再交付はしません。

注1：一定の病気とは？
○統合失調症 ○てんかん ○再発性の失神 ○自覚性の低血圧症 ○そううつ病 ○重症の胆膵の症状を呈する胆膵障害 ○左の聴覚障害等の安全な運転に必要な認知、予測、判断又は操作のいづれかに障害を欠くこととなるおそれがある慢性を呈する病状 ○認知症 ○目が見えにくいことその他自動車等の安全な運転に支障を及ぼすおそれがある身体の障害として法令で定めるものが生じている者
※アルコール、麻薬、大麻、あへん及び覚せい剤の中毒者は除く。

＜ 手 続 き の 方 法 ・ 手 順 ＞

【自主返納の場合】

①湖西警察署1階の運転免許証交付窓口で、運転免許証の返納手続きをしてください。
※本人が運転免許証を持参のうえ申請してください。
※手数料は必要ありません。
（運転経歴証明書が必要な場合には、手数料1,000円が必要です。ただし、市役所危機管理課窓口にて、65歳以上の市民を対象とした「高齢者運転免許証自主返納支援補助金申請書」を提出すれば、1,000円の補助が受けられます。）
②市役所市民協働課にて、申請をします。

【必要なもの】
○本人の顔写真（湖西市役所で撮影できます。代理申請の場合はご本人の写真をご持参下さい）
○「申請による運転免許証の取消通知書」又は「運転経歴証明書」

【一定の病気を理由に
取り消された場合】

①市民協働課にて、申請をします。
【必要なもの】
○本人の顔写真（湖西市役所で撮影できます。代理申請の場合はご本人の写真をご持参下さい）
○「運転免許証取消処分書」



【問合せ先】湖西市役所市民協働課
電話：053-576-4560

平成30年9月末時点申請者数:318人（利用者 7,528人）
令和元年9月末時点申請者数:262人（利用者 9,144人）
令和2年9月末時点申請者数:158人（利用者 4,931人）

事業名：公共交通の利用を誘導する事業
(④観光振興のための公共交通利用促進策の実施)

・観光モデルルートの設定や市内バスツアーの実施

令和元年6月に、「コーちゃんバスを上手に利用する会」と協力し、コーちゃんバスを使って観光ガイドと宿場めぐりが体験できるツアーの企画検討を実施した。

令和元年11月に、「コーちゃんバスを上手に利用する会」及び新居地区にて活動されている「古里ガイド」と協力し、白須賀地区及び新居地区の宿場をめぐる観光ルートの検討を実際にコーちゃんバスに乗車して検討した。

検討したルートについては、令和2年春頃市民へ周知することを計画していたが、コロナ禍が収束するまで延期することとした。



事業名：バスへの愛着（マイバス意識）を高める事業
(①関係機関と連携した取り組み)

・市内商業施設と連携したバス到着アナウンスの実施

協力していただける施設を選定中。

・バス停オーナー制度の継続実施

平成25年4月から実施しているバス停オーナー制度について、今年度も継続して実施した。
(今年度 21社(増減なし))

事業名：バスへの愛着（マイバス意識）を高める事業
(②地域や企業、学校と連携した取り組み)

・バス停周辺における環境整備、清掃、緑化等

地元自治会と協力し、「新居弁天」バス停付近の休憩所の清掃及び除草作業を行った。



事業名：バスへの愛着（マイバス意識）を高める事業
②地域や企業、学校と連携した取り組み

・夏休み小学生50円バスの継続実施【継続】

小学生にコーちゃんバスへの愛着と親しみを持ってもらい、プールや海での海水浴、街への買い物などに出かけてもらうこと目的に、毎年、東三河を運行するバス路線と連携して実施している特別運賃割引（小学生運賃が1乗車50円）を実施した。なお、コロナ禍により、事前の啓発等については自粛した。

実施期間：夏休み期間中（令和2年8月8日（土）～令和2年8月23日（日））

・中学校卒業生予定者を対象とした
利用啓発活動の継続実施 等

令和2年3月に市内2高校（湖西高校、新居高校）へ訪問し、新高校生へ右の冊子の配架を依頼した。



事業名：バスへの愛着（マイバス意識）を高める事業
③交通事業者と連携した取り組み

・バスの日イベントでの啓発活動の実施

例年9月下旬に開催していた「湖西環境・緑化フェア」にパンフレット配布、バスの乗車体験などの啓発活動を予定していた。

コロナ禍により同フェアが中止となったため、啓発活動も中止とした。

事業名：バスへの愛着（マイバス意識）を高める事業
④コーちゃんバスを上手に利用する会の取り組み

(コーちゃんバスを上手に利用する会の取り組み)

・コーちゃんバスイメージアップの推進

・企画乗車券の企画 等

利用者としての立場からのご意見をいただく貴重な場となっている。また、コーちゃんバスを使って宿場をめぐるコース検討について、実際にコーちゃんバスに乗車して検討した。検討したルートについては、令和2年春頃市民へ周知することを計画していたが、コロナ禍が収束するまで延期することとした。

・湖西市地域公共交通会議の継続的開催

12月23日（月）	10：00～	令和元年度第3回
3月25日（水）	書面決議	令和元年度第4回
5月20日（水）	書面決議	令和2年度第1回
6月24日（水）	10：00～	令和2年度第2回
8月26日（水）	15：00～	令和2年度第3回

・湖西市バス運行評価改善委員会の継続的開催

10月24日（水）	15：00～	平成31年度第1回
11月22日（金）	10：00～	平成31年度第2回（昨年度の実施日）

・コーちゃんバスを上手に利用する会の立ち上げ・継続的開催

今年度においては、2回のボランティアミーティングを開催し、意見交換や提案、今後の利用促進策の検討を実施した。

令和元年度第2回

11月21日（木） 10：30～

令和2年度第1回

7月22日（水） 14：00～

3. 今年度評価及び来年度の取組提案

事業名	事業内容	今年度の取り組みに関する評価		来年度の取組提案
公共交通軸	①東海道本線 ・現行サービス水準での運行 【継続】(H29～R3実施)	-	サービス水準を維持して運行を継続している。	サービス水準を維持して運行を継続する。
	②天竜浜名湖線 ・現行サービス水準での運行 【継続】(H29～R3実施)	-	サービス水準を維持して運行を継続している。	サービス水準を維持して運行を継続する。
	③浜名線 ・現行サービス水準での運行 【継続】(H29～R3実施)	-	サービス水準を維持して運行を継続している。	サービス水準を維持して運行を継続する。
	④県境を越える新設路線 ・新設路線の検討 (H29～R3検討)※P4	B	近隣市町(豊橋市)との情報交換を令和2年1月9日に実施し、双方の公共交通の現状、地域の実情、新設路線への課題を共有した。	需要と経費を比較しながら、今後も豊橋市と情報交換を継続していく。また、市民や周辺企業からも意見を聞きながら検討する。
拠点内巡回・拠点アクセス	①コーちゃんバス ・現行サービス水準での運行 【継続】(H29～R1.9実施)※P4～P12	-	サービス水準を維持して運行を継続している。 (各路線毎の評価を、P5～6に記載)	サービス水準を維持して運行を継続する。
	・路線の再編 (H29～R1.9検討)(R1.10～実施)※P13	B	効率的な運行による利便性の向上と財政負担の軽減を両立させることを目的に検討を行った。(令和2年10月1日に路線再編を実施)	引き続き各バス停毎の利用者数の推移などを見ながら、必要な見直しを実施する。
	・運賃体系の見直し (H29～R1.9検討)(R1.10～実施)※P13	B	利便性と財政負担の両立を考慮し、かつ、分かりやすく利用しやすい運賃体系とするために検討を行った。また、小学生など通学利用者の負担増へ配慮した運賃体系について検討を行った。(令和2年10月1日に見直しを実施)	持続可能な公共交通機関となるように実績等をみながら検討を行う。
	②自主運行バス浜名線 ・現行サービス水準での運行 【継続】(H29実施、H30～R1検討)※P13	B	コーちゃんバスへ編入し、サービス水準を維持して運行を継続している。	サービス水準を維持して運行を継続する。
	・路線の再編 (H29～R1.9検討)(R1.10～実施)※P13	B	コーちゃんバスへ編入した。	引き続き見直しを実施する。
	・運賃体系の見直し (H29検討)(H30～実施)※P13	B	コーちゃんバスと同様に運賃体系の変更を行った。	持続可能な公共交通機関となるように実績等をみながら検討を行う。

※自己評価の三段階評価

A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著

B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある

C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	今年度の取り組みに関する評価		来年度の取組提案
地域 リーダー	①導入検討路線 ・導入に向けた検討(H29～R1.9 検討)※P14	B	新居地区の一部で導入について、 地元自治会と検討した。	新居地区内の自治会への説明 や地元住民へのPRなどを実施 する。
	・実証実験 (H29.12～H30.9実施)※P14	B	知波田地区において、コロナ禍 により啓発活動を行うことがで きず登録世帯数が伸び悩んでい るため、令和3年9月まで実証実 験を延長した。	知波田地区内の自治会、民生 委員と引き続き連携し、利用 啓発を行いながら実証実験を 継続する。
	・本格運行(地域との合意を得 る)(H29.9～R3検討)※P15	A	白須賀地区において、令和2年4 月から本格運行へ移行した。ま た、利用者数も増加傾向であり、 新たな移動手段として地区に定 着している。	利用啓発を行いながら運行を 継続する。
タクシー	①タクシー ・公共交通としての機能・役割 に応じた適正なサービスの提供 (H29～R3実施)	-	サービス水準を維持して運行を 継続している。	サービス水準を維持して運行 を継続する。
乗継環境 の整備	①乗継拠点や主要なバス停の乗 継環境整備 ・拠点駅や主要なバス停での乗 継利便性の向上 (H29検討)(H30～R3実施)※P16	B	車内において乗継案内チラシを 作成し情報提供を行うとともに、 交通マップや市ウェブサイト等 で周知を実施した。	サービス水準を維持して情報 提供を継続する。
公共交通に 関するわか りやすい情 報を提供す る事業	①公共交通利用に係る積極的な 情報提供 ・バス停(コーちゃんバス)の案 内表示の多言語化の実施) (H29検討)(H30～R3実施)※P16	B	バス停修繕や更新時に合わせて 追加している。	引き続き修繕及び更新時に合 わせて追加する。
	・公共交通マップの企画・作 成・見直し(H29～R3実施)※P17	A	市内を運行する公共交通を網羅 した総合交通マップを作成し公 共交通の利用促進を図るため、 令和2年10月1日の再編及び運賃 改定に合わせて全体図を大幅に 拡大し、バス停位置が分かりや すい設計とした。	ダイヤ改正などで再度作成す る際は、より分かりやすい公 共交通マップにするための見 直しを行う。
	・バス利用啓発ポスターの企 画・作成・見直し(H29～R3実施)P18	C	今年度においては、コロナ禍に より、企画・作成等については 自粛した。	コロナ禍の状況により啓発内 容の変更等を行い事業を継続 する。
	②分かりやすい運行情報・乗継 情報の提供 ・公共交通マップへのわかりや すい乗継情報の掲載等(H29～R3 実施)※P18	A	令和元年10月ダイヤ改正に合 わせて更新し令和2年10月1日改 正の総合交通マップについて、 レイアウトの変更に合わせて更 新した。	ダイヤ改正などで再度作成す る際は、より分かりやすい公 共交通マップにするための見 直しを行う。
	・拠点駅におけるバス乗り場の 案内表示の設置(H29検討)(H30 ～R3実施)※P18	-	平成30年度において、拠点駅の 整備事業に合わせて設置した。 (R1自己評価:B)	案内表示の維持管理を行う。
	・主要施設や主要バス停でのバ スロケーションシステムの検討 (H29～R1検討)(R2～R3実施) ※P18	B	導入に対しての費用対効果につ いて検討中。	スマートフォンの活用も含め、 利用者の年齢層、費用対効果 等を考慮し、導入の是非につ いて検討を行う。

※自己評価の三段階評価

A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著

B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある

C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	今年度の取り組みに関する評価		来年度の取組提案
公共交通の利用を誘導する事業	①公共交通の割引運賃の導入 ・バスの一日乗放題券等の企画乗車券の導入 (H29～R3実施)※P19	B	コーちゃんバスの片道定期券をH30年2月から導入・販売した。	既存の販売促進と併せてSNSを活用した啓発を検討する。
	・天竜浜名湖線の小学校入学祝い記念乗車券、敬老記念乗車券の発行【継続】(H29～R3実施)※P19	C	事業予算削減により、事業を行わなかった。	今年度と同様、事業を行わない。
	②モビリティマネジメントの実施 ・小学生や高齢者を対象とした乗り方教室の開催【継続】(H29～R3実施)※P19	C	新型コロナウイルス拡大防止の観点から延期とした。	コロナ禍の状況により開催方法の変更等を含めて検討し、引き続き事業を継続する。
	・公共交通利用促進のための動機付け資料の作成 (H29～R3実施)※P20	-	平成29年度において、動機付け資料を作成した。(R1自己評価:B)	作成した資料について、イベント時の啓発資料として活用する。
	・特定地域におけるモビリティマネジメントの実施 (H29～R3実施)※P20	-	平成30年1月から入出、新所地区にて実施した。(R1自己評価:B)	利用啓発における参考データとして活用する。
	③免許返納者の優遇 ・免許返納者への優遇措置の導入 (H29～R3実施)※P20	A	平成29年4月から運転免許証自主返納等をした市民を対象に2年間のバス無料乗車券を交付した。	今年度に引き続き事業を継続し、窓口での丁寧な利用案内を実施する。
	④観光振興のための公共交通利用促進策の実施 ・観光モデルルートの設定や市内バスツアーの実施 (H29～R1検討)(R2～実施)※P21	A	「コーちゃんを上手に利用する会」と「古里ガイド」と協力し、観光ルートについてコーちゃんバスに実際に乗車して検討を行った。	白須賀新居鷺津線の経路の見直し、コロナ禍の状況をみながら内容の修正、市民への周知等を検討する。
バスへの愛着(マイバス意識)を高める事業	①関係機関と連携した取り組み ・市内商業施設と連携したバス到着アナウンスの実施 (H29～R2.9検討)(R2.10～実施)※P21	B	協力していただける商業施設を選定した。	導入可否の判断も含めて引き続き検討する。
	・バス停オーナー制度の継続実施【継続】(H29～R3実施)※P21	B	オーナー数の増減はなく、継続して実施した。	路線の見直しに合わせ新たなオーナーの募集や既存オーナーへの継続依頼を行う。
	②地域や企業、学校と連携した取り組み ・バス停周辺における環境整備、清掃、緑化など (H29～R3実施)※P21	A	地元自治会と協力し、バス停休憩所の除草作業を行った。	自治会等へ協力を仰ぎながら環境整備を進めていくとともに他団体との連携についても検討を行う。

※自己評価の三段階評価

- A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著
- B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある
- C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	今年度の取り組みに関する評価		来年度の取組提案
バスへの愛着(マイバス意識)を高める事業	・夏休み小学生50円バスの継続実施【継続】※P22 ・中学校卒業予定者を対象とした利用啓発活動の継続実施等(H29～R3実施)※P22	B	夏休み小学生50円バスを実施したが、啓発についてはコロナ禍のため自粛した。(利用者減少)	コロナ禍の状況をみながら東三河の自治体と連携しながら事業を継続する。 市内中学校への利用啓発用チラシの作成と配布を検討する。
	③交通事業者と連携した取り組み ・バスの日イベントでの啓発活動の実施等(H29～R3実施)※P22	C	「湖西環境・緑化フェア」がコロナ禍により中止となったため、啓発活動も中止とした。	交通事業者と連携し啓発活動を実施する。 また、コロナ禍の状況により啓発内容や方法についても検討を行い事業を継続する。
	④コーちゃんバスを上手に利用する会の取り組み ・コーちゃんバスイメージアップの推進、企画乗車券の企画等(H29～R3実施)※P22	A	利用者としての立場からご意見をいただく貴重な場となっている。また、コーちゃんバスを使って宿場をめぐるコースについて、実際にコーちゃんバスに乗車して検討した。	今年度に引き続き事業を継続するとともに、検討したコースの周知などを実施する。
多様な主体による取り組み	湖西市地域公共交通会議の継続的開催【継続】※P23	B	継続実施中	今年度に引き続き事業を継続する。
	湖西市バス運行評価改善委員会の継続的開催【継続】※P23	B	継続実施中	今年度に引き続き事業を継続する。
	コーちゃんバスを上手に利用する会の立ち上げ・継続的開催【継続】※P23	B	平成29年に立ち上げ、今年度は2回開催した。	今年度に引き続き事業を継続する。

※自己評価の三段階評価

- A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著
 B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある
 C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

コーちゃんバス各路線別評価及び来年度の取組提案

事業名	事業内容	今年度の取り組みに関する評価	来年度の取組提案
拠点内 巡回・拠点 アクセス	①コーちゃんバス（白須賀新居鷺津線） ・現行サービス水準での運行【継続】（R1.10～R2.9実施）※P5	B 評価指標は、すべて「C」判定であったが、コロナ禍の影響を受ける前の実績（10月から2月）は、減便率87.5%に対して利用者数の前年比は85.6%であった点、デマンド型乗合タクシーへの移手段の転換があった点を考慮した。	長大な路線のため便数が少なく、乗車時間も長い。また、白須賀地区において、デマンド型乗合タクシーが運行しており、運行エリアが重複している。地域住民の移動ニーズや実態を把握し、それらに合った路線の改善を検討する。（現在検討中）
	②コーちゃんバス（白須賀鷺津線） ・現行サービス水準での運行【継続】（R1.10～R2.9実施）※P6	A コロナ禍の状況にあっても、平成28年と比較し利用者数増加となった点、1便当たりの平均乗車人数が1.3人増加している点を考慮した。	令和2年10月に路線再編を行っているため、再編後の利用者数の推移、利用者、運行事業者からの意見、移動ニーズ、実態を把握しながら、必要な見直しを行う。
	③コーちゃんバス（白須賀岡崎線） ・現行サービス水準での運行【継続】（R1.10～R2.9実施）※P7	B 評価指標は、2つの指標は「C」判定、市の負担額は「B」判定であったが、1便当たりの平均乗車人数は、0.4人増加し「A」判定であった点、デマンド型乗合タクシーへの移手段の転換があった点を考慮した。	令和2年10月に路線再編を行っているため、再編後の利用者数の推移、利用者、運行事業者からの意見、移動ニーズ、実態を把握しながら、必要な見直しを行う。
	④コーちゃんバス（岡崎循環線） ・現行サービス水準での運行【継続】（R1.10～R2.9実施）※P8	B 評価指標は、3つの指標が「C」判定であったが、1便当たりの平均乗車人数は、0.8人増加し「A」判定であった点を考慮した。	令和2年10月に路線再編を行っているため、再編後の利用者数の推移、利用者、運行事業者からの意見、移動ニーズ、実態を把握しながら、必要な見直しを行う。

※自己評価の三段階評価

- A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著
- B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある
- C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

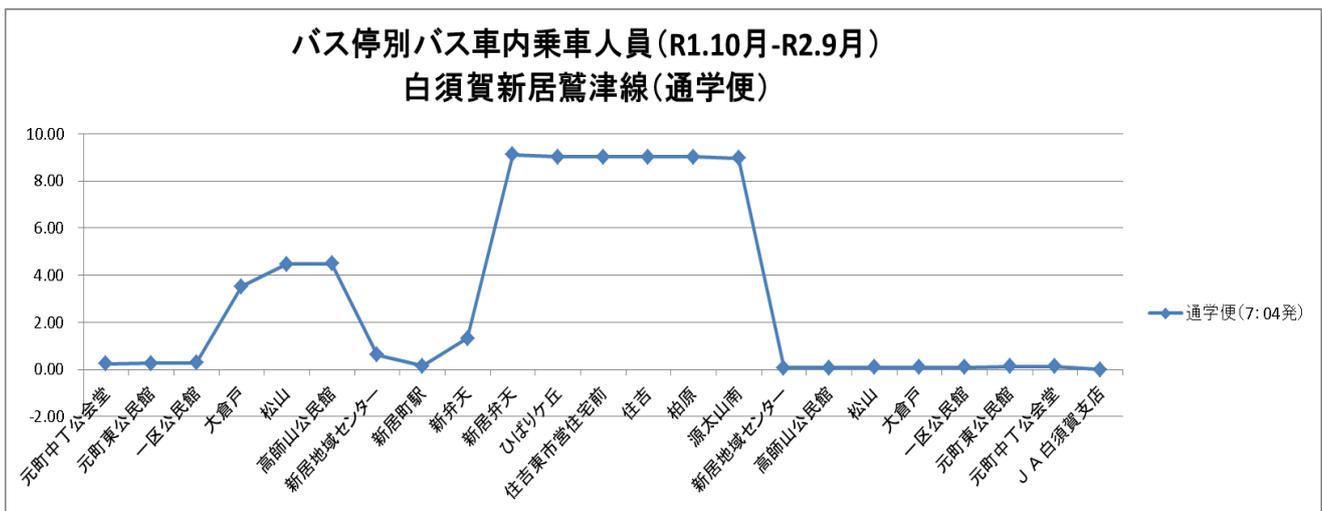
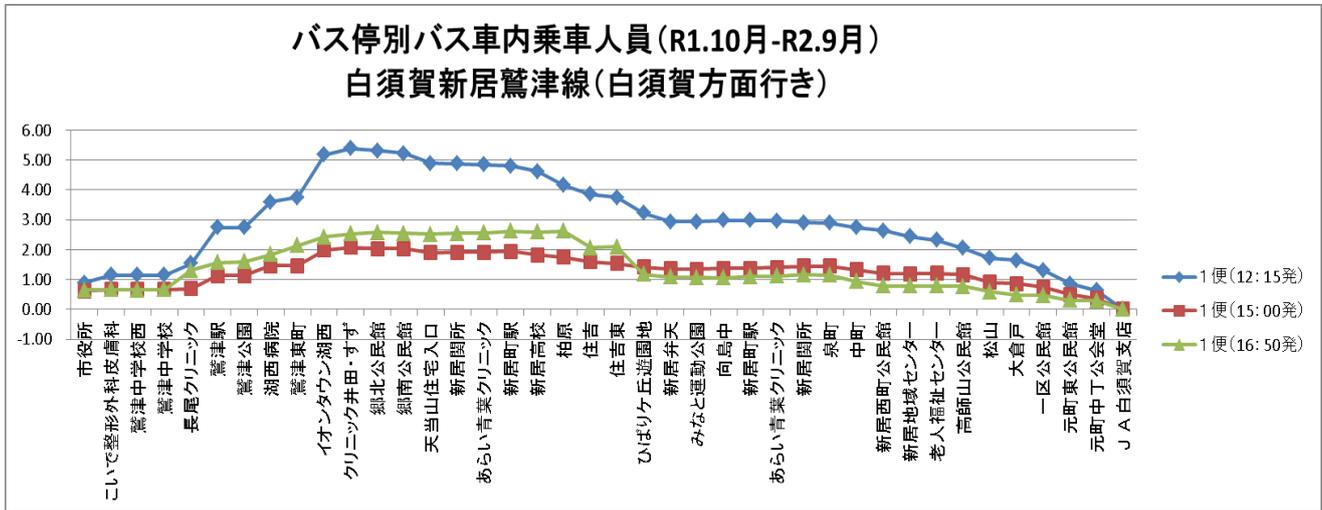
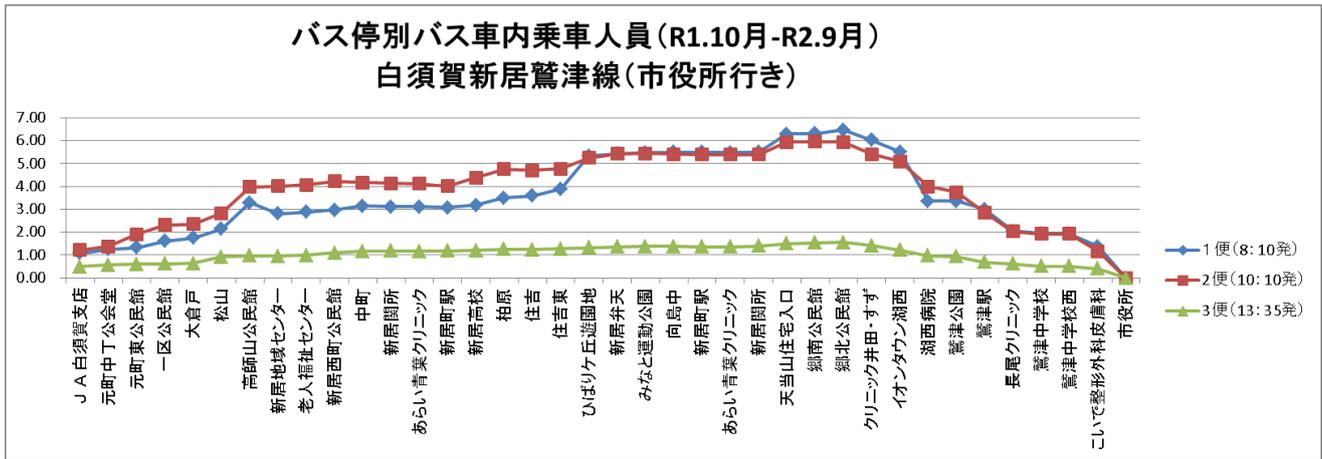
事業名	事業内容	今年度の取り組みに関する評価	来年度の取組提案
拠点内 巡回・拠点 アクセス	⑤ コーちゃんバス（岡崎鷺津線） ・ 現行サービス水準での運行【継続】 (R1.10～R2.9実施) ※P9	B 評価指標は、2つの指標は「C」判定、市の負担額は「B」判定であったが、1便当たりの平均乗車人数は、1.1人増加し「A」判定であった点を考慮した。	令和2年10月に路線再編を行っているため、再編後の利用者数の推移、利用者、運行事業者からの意見、移動ニーズ、実態を把握しながら、必要な見直しを行う。
	⑥ コーちゃんバス（知波田鷺津線） ・ 現行サービス水準での運行【継続】 (R1.10～R2.9実施) ※P10	B 評価指標は、3つの指標が「C」判定であったが、1便当たりの平均乗車人数は、0.4人増加し「A」判定であった点を考慮した。	令和2年10月の路線再編により知波田鷺津線を廃止し、入出新所鷺津線を延伸することで新たに「知波田入出線」として運行となる。再編後の利用者数の推移、利用者、運行事業者からの意見、移動ニーズ、実態を把握しながら、必要な見直しを行う。
	⑦ コーちゃんバス（鷺津循環線） ・ 現行サービス水準での運行【継続】 (R1.10～R2.9実施) ※P11	B 評価指標は、すべて「C」判定であったが、コロナ禍の影響を受ける前の実績（10月から2月）は、減便率85.0%に対して利用者数の前年比は88.0%であった点を考慮した。	他路線と重複する経路が多くあり需要が分散される点、一方通行の経路であり、目的地まで遠回りするケースがあり利便性が低い点が課題であるため、運行経路の変更及び短縮により、利便性が向上するように路線の改善を検討する。
	⑧ コーちゃんバス（入出新所鷺津線） ・ 現行サービス水準での運行【継続】 (R1.10～R2.9実施) ※P12	B 評価指標は、すべて「C」判定であったが、コロナ禍の影響を受ける前の利用者数（10月から2月）は、令和元年度7,415人に対して令和2年度9,312人であった点を考慮した。（前年比109.7%）	令和2年10月の路線再編により入出新所鷺津線を延伸し、知波田鷺津線を廃止することで新たに「知波田入出線」として運行となる。再編後の利用者数の推移、利用者、運行事業者からの意見、移動ニーズ、実態を把握しながら、必要な見直しを行う。

※自己評価の三段階評価

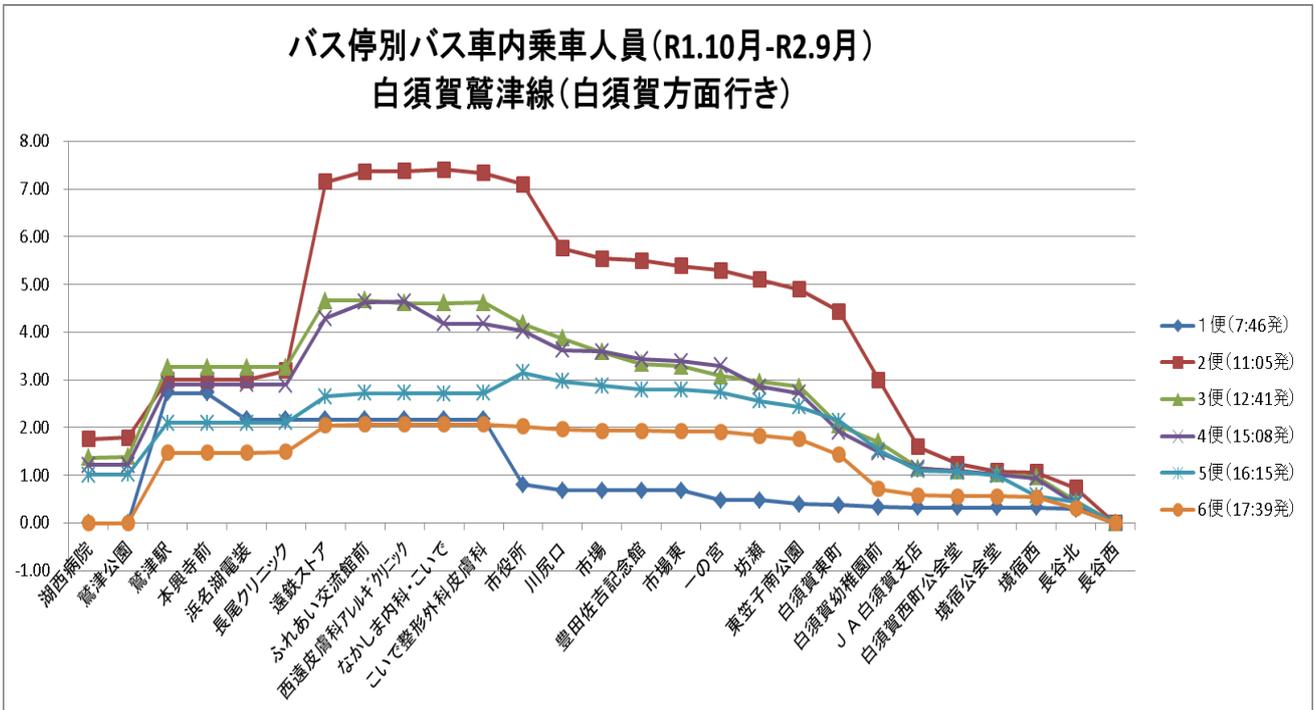
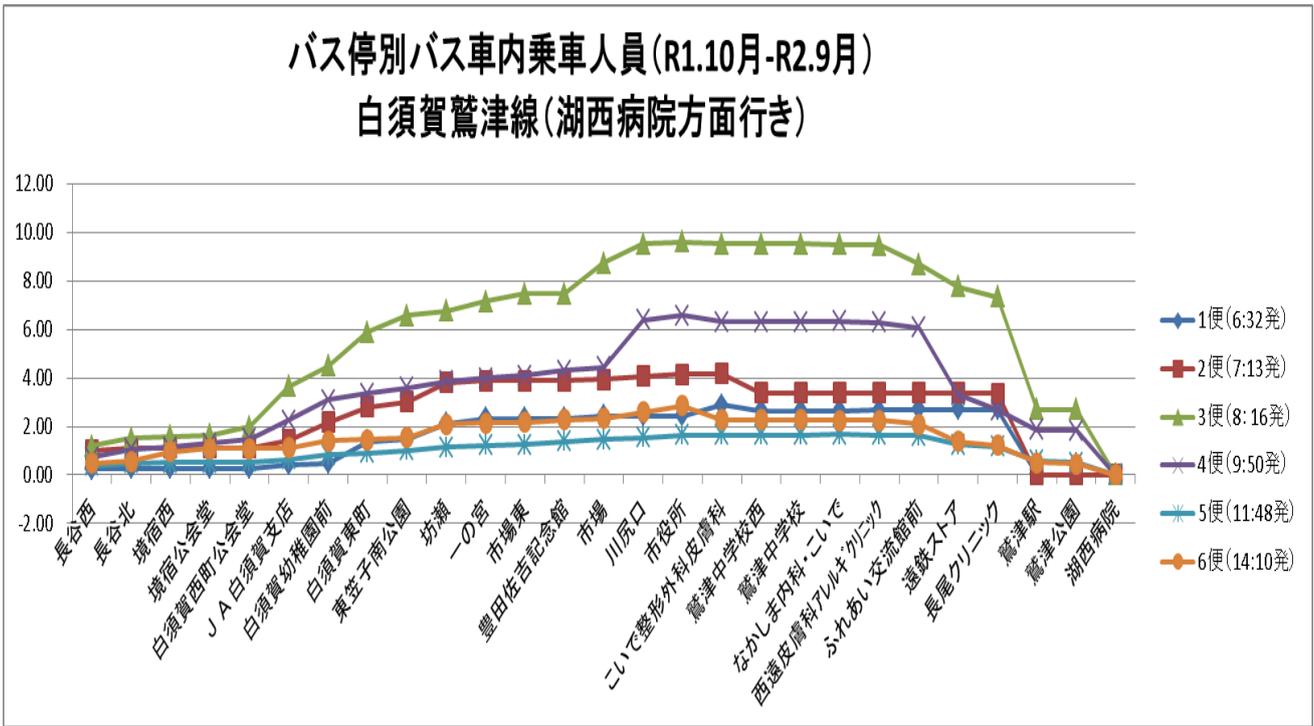
- A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著
- B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある
- C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

4. コーちゃんバス運行実績（令和元年10月～令和2年9月）

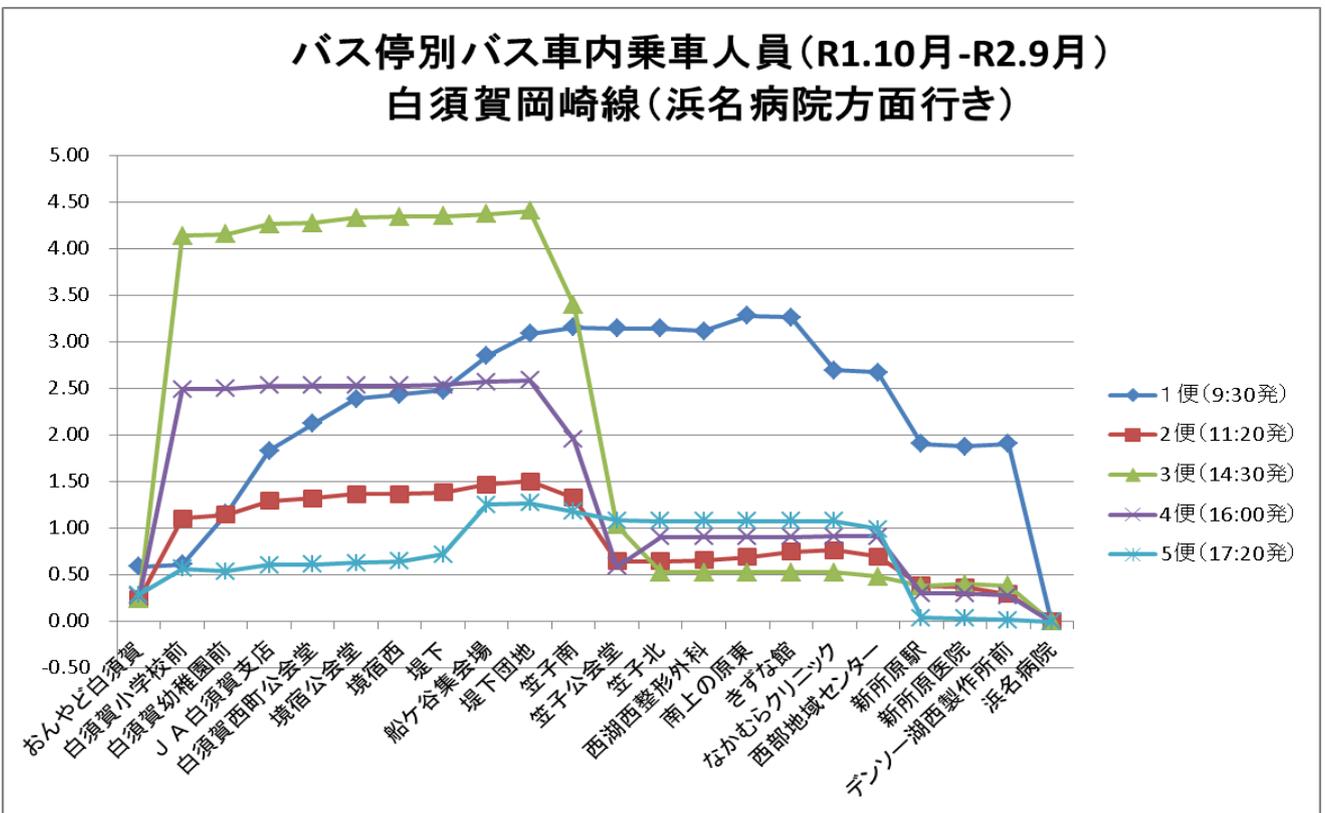
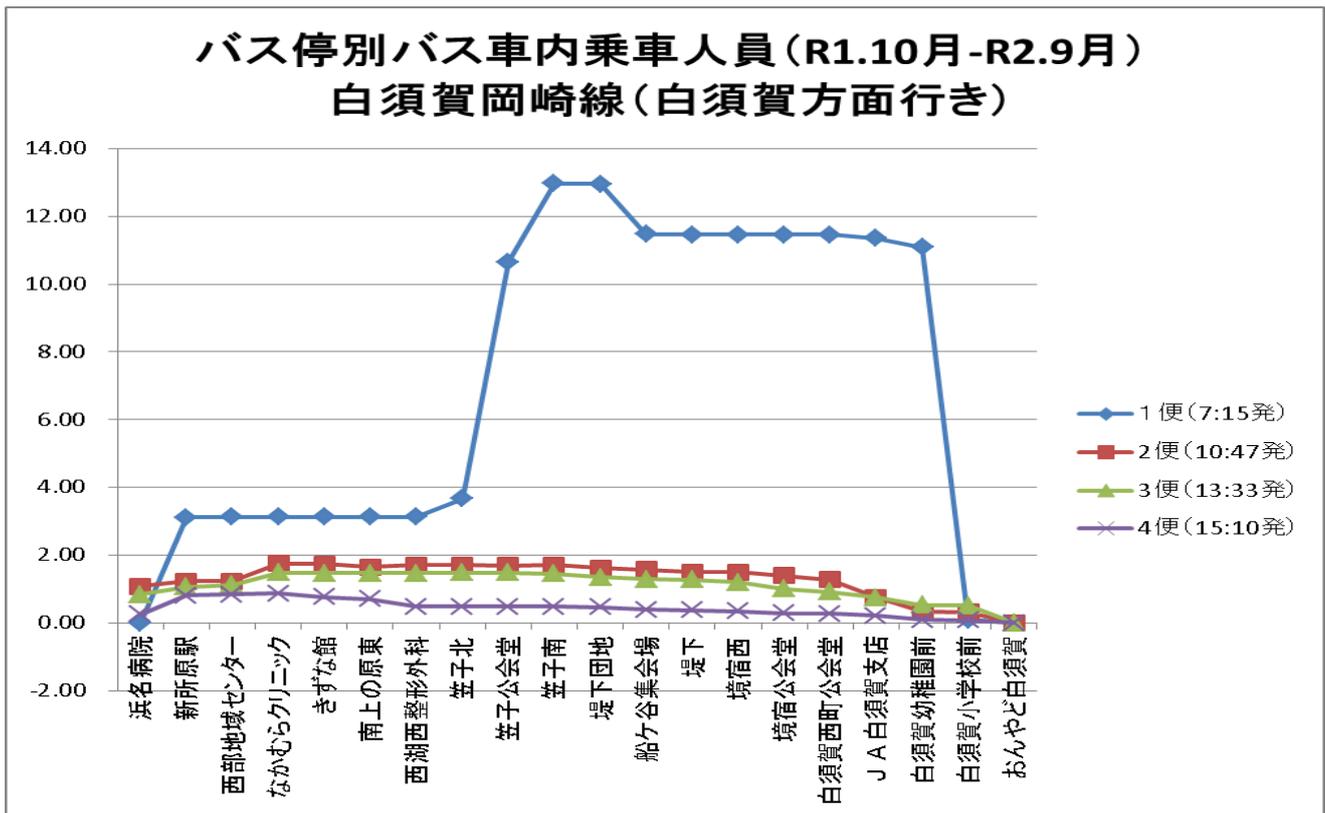
・白須賀新居鷺津線



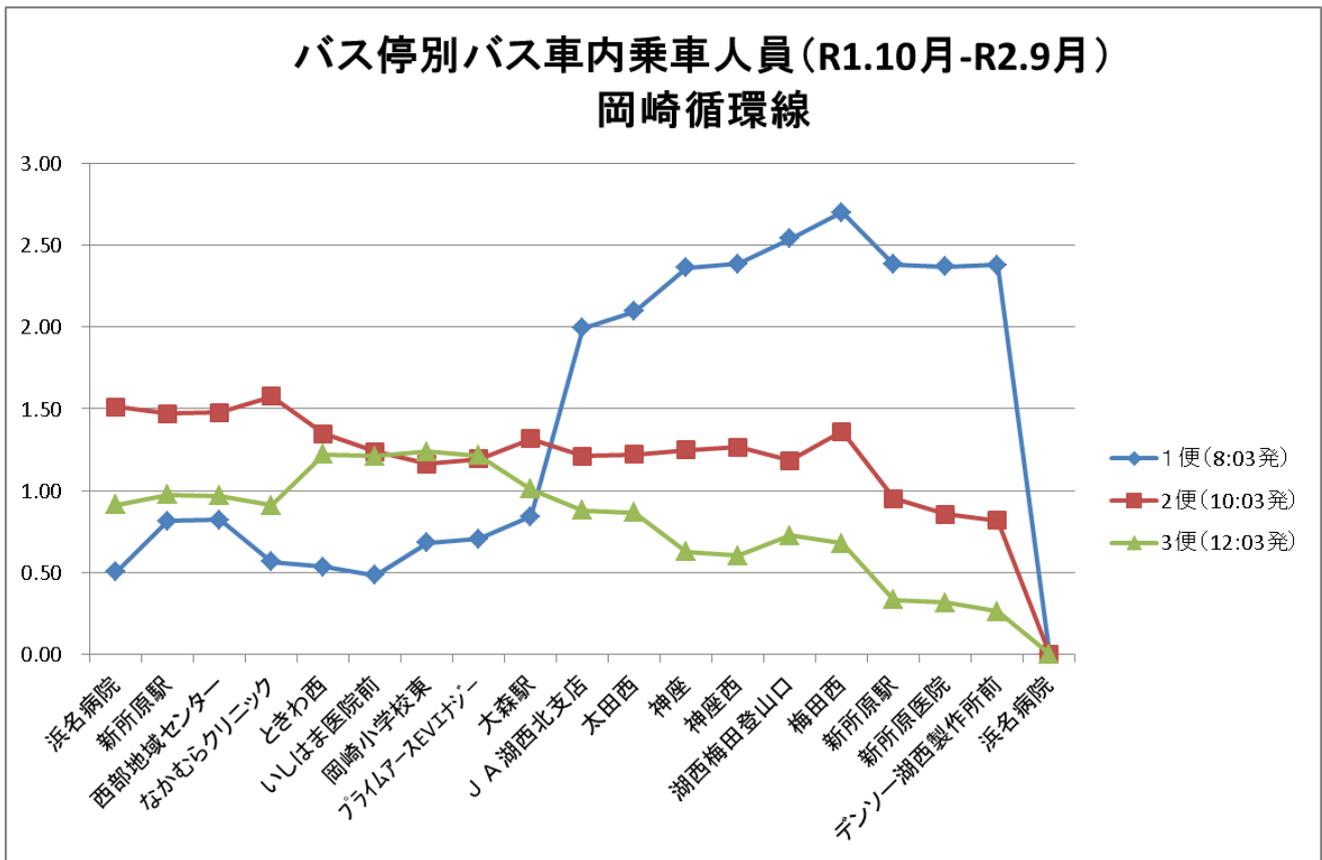
・白須賀鷺津線



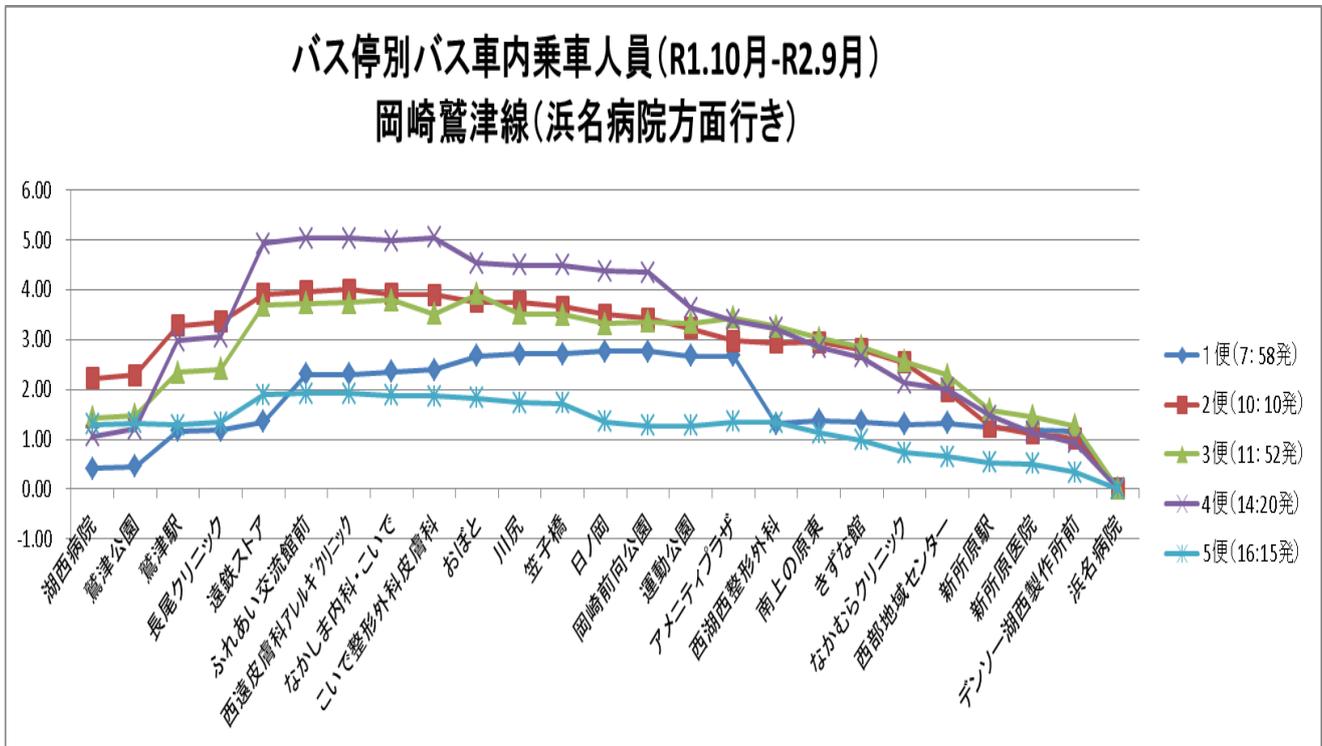
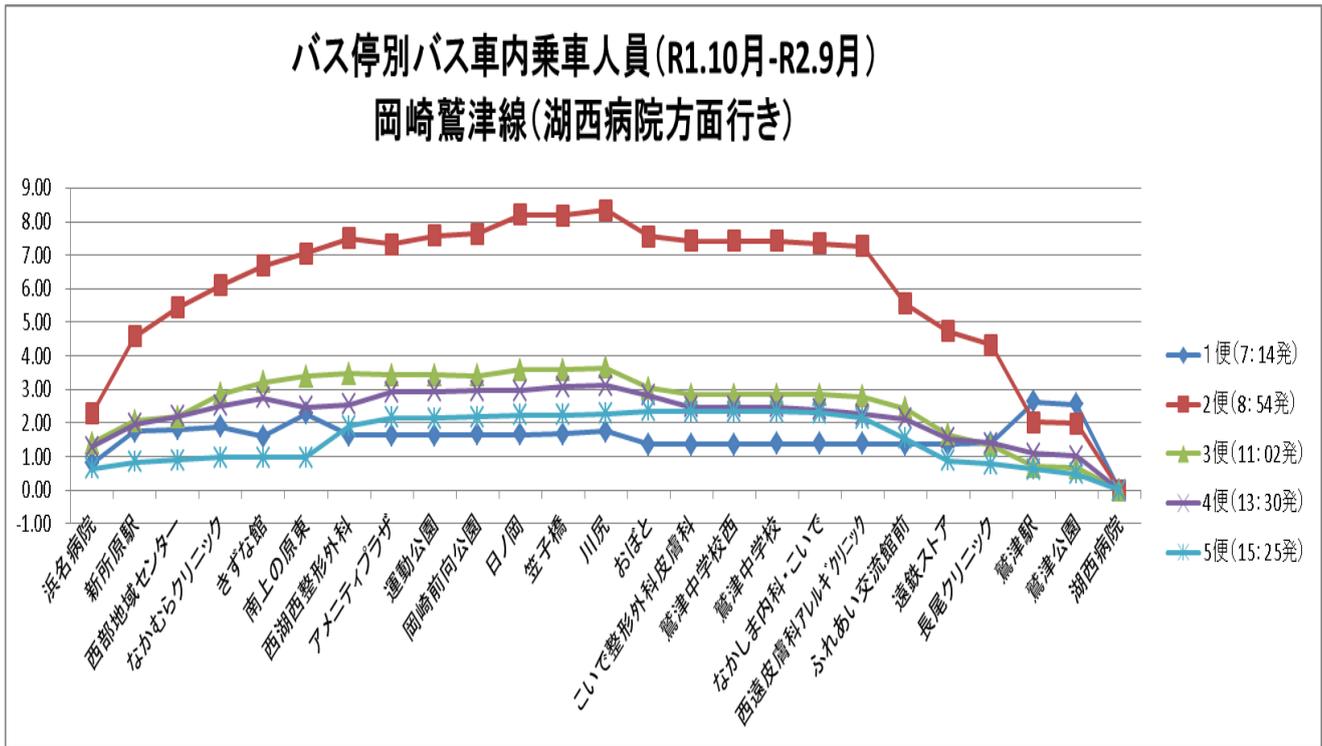
・白須賀岡崎線



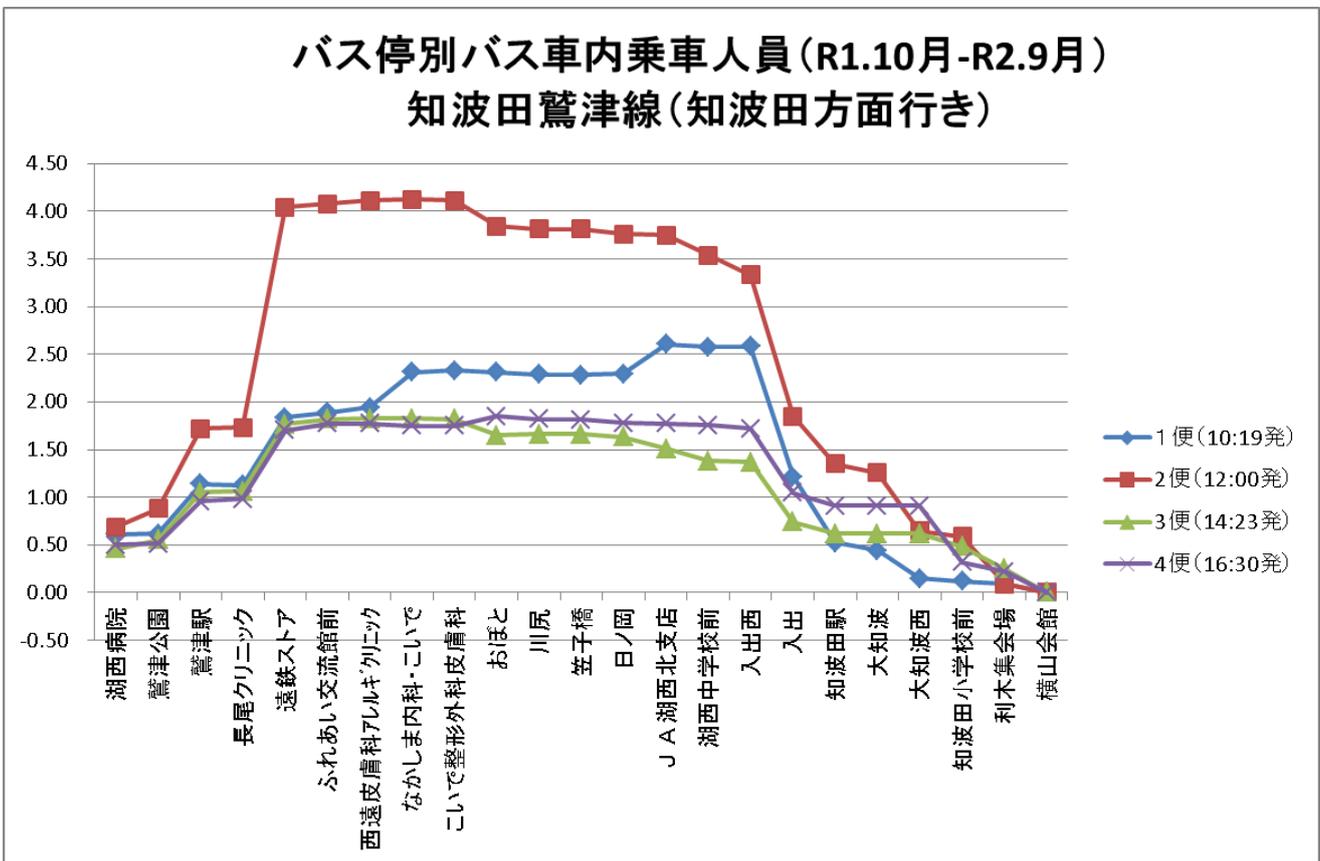
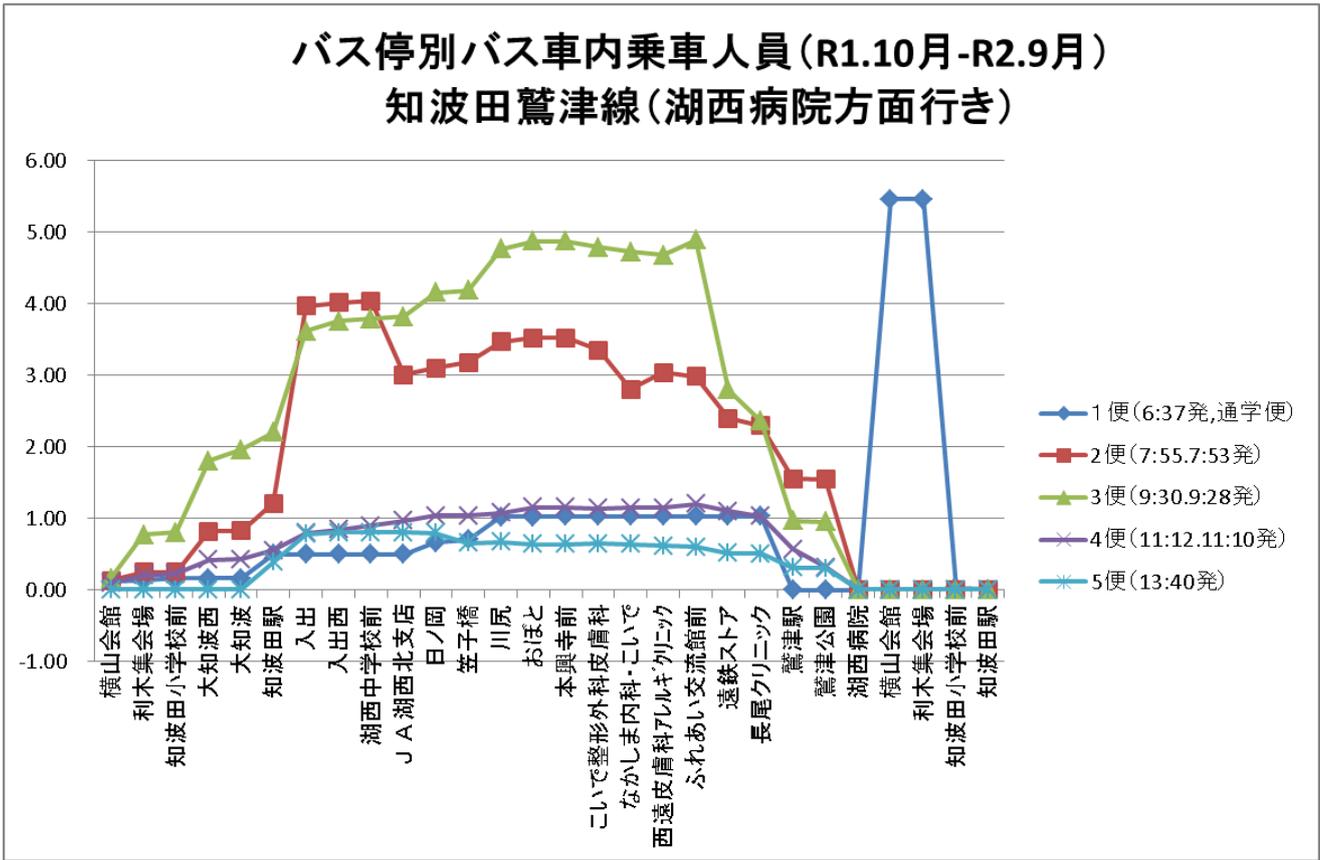
・岡崎循環線



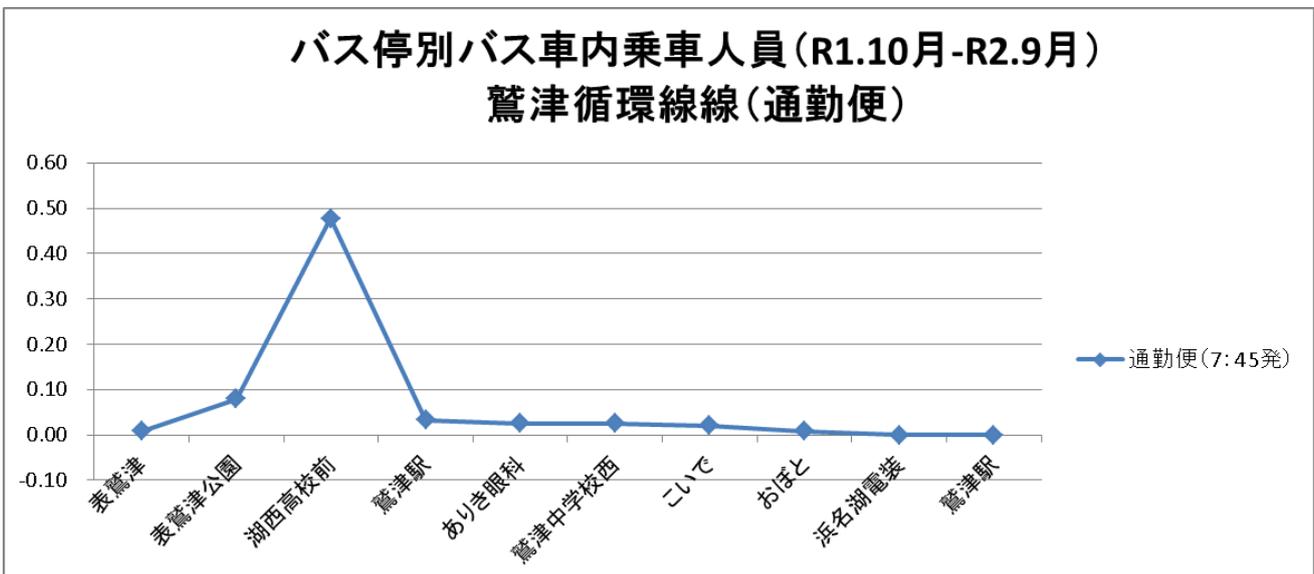
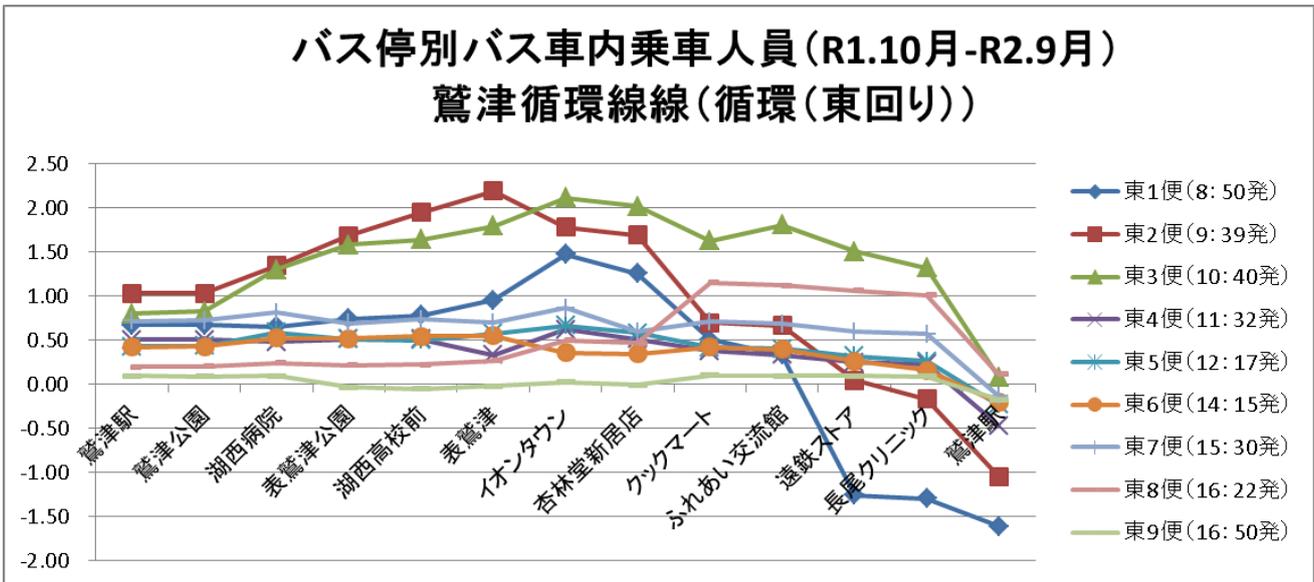
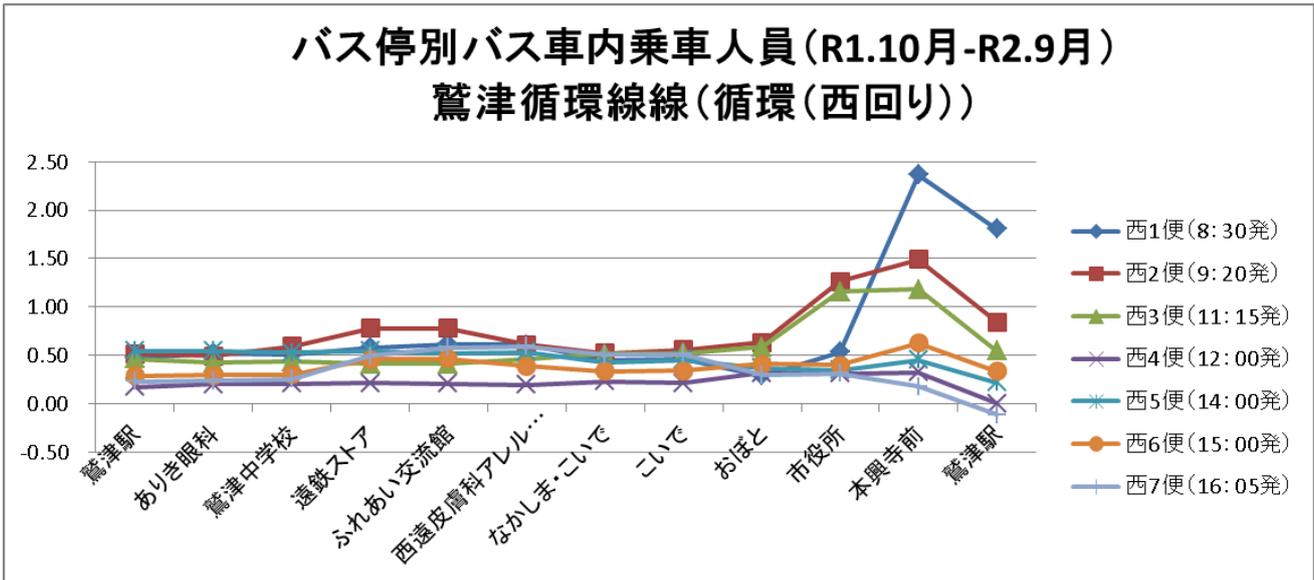
・岡崎鷺津線



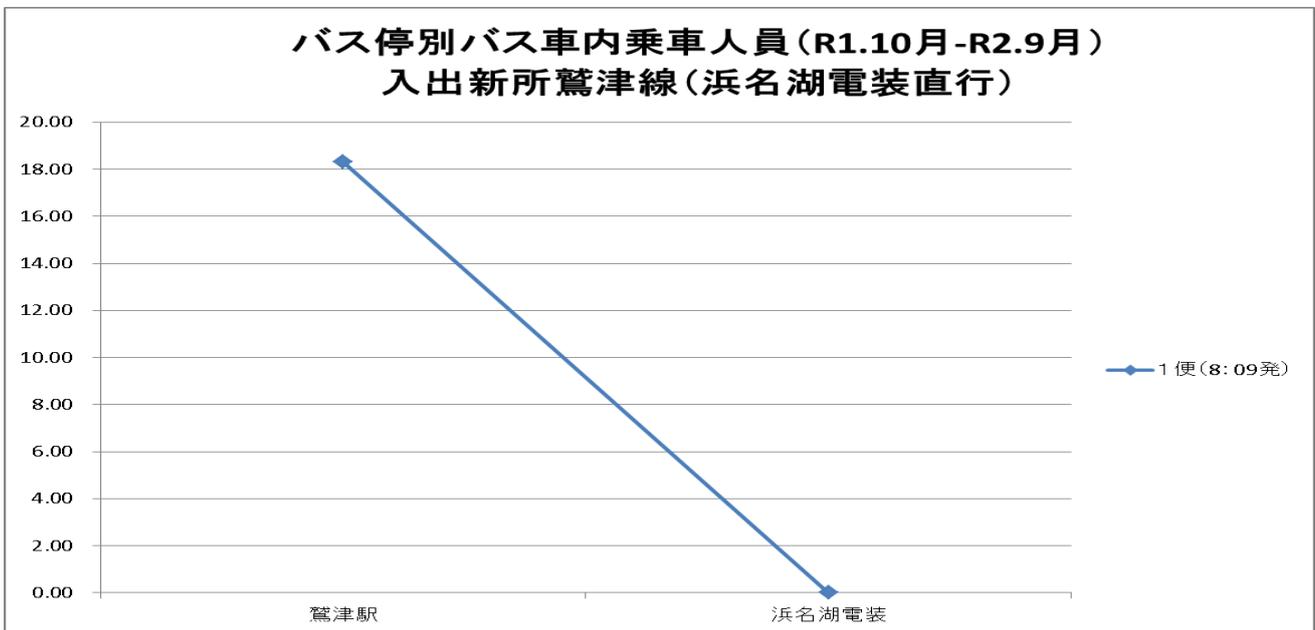
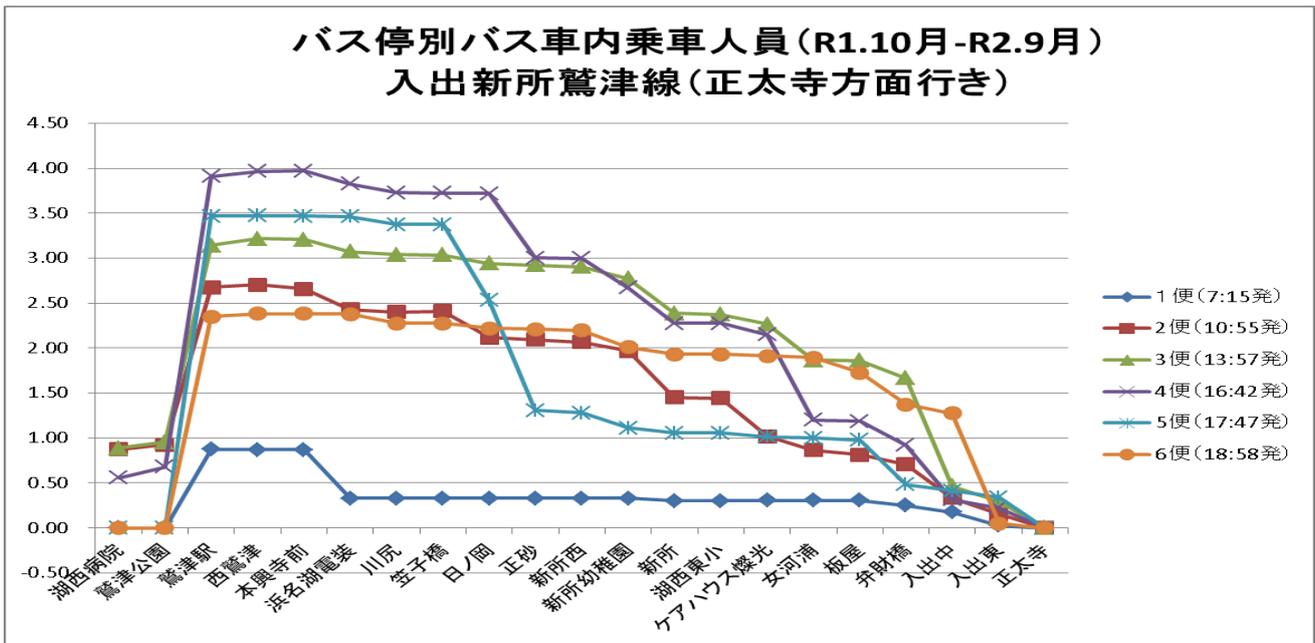
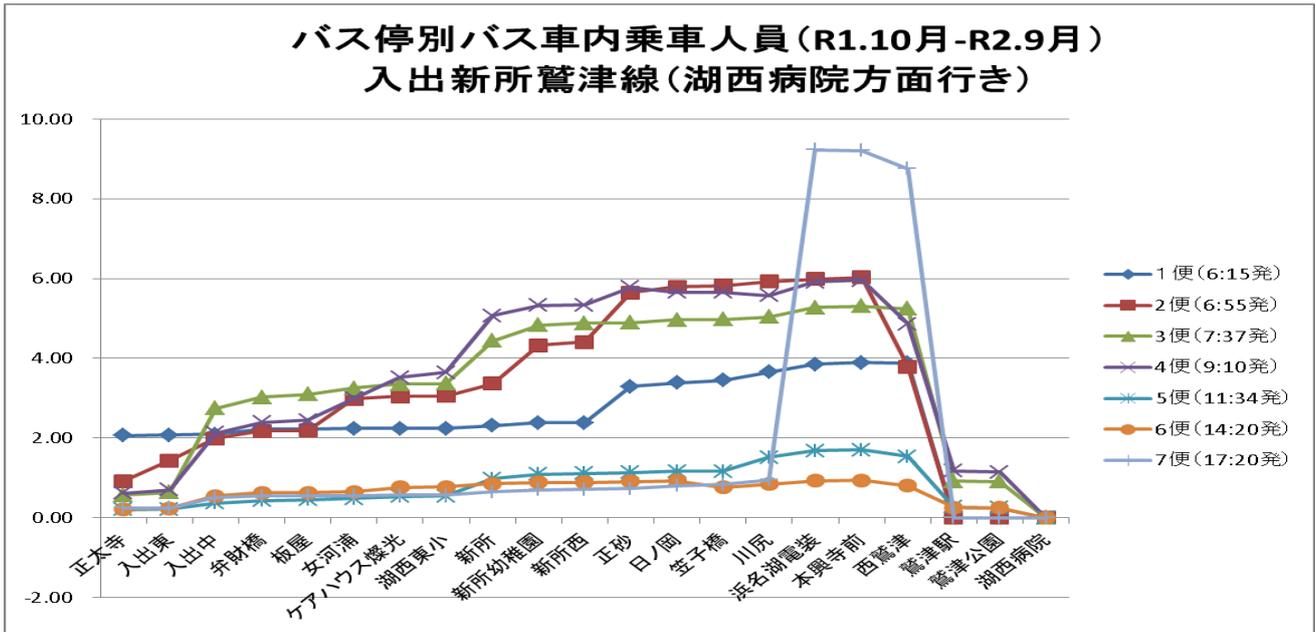
・知波田鷺津線



・ 鷺津循環線

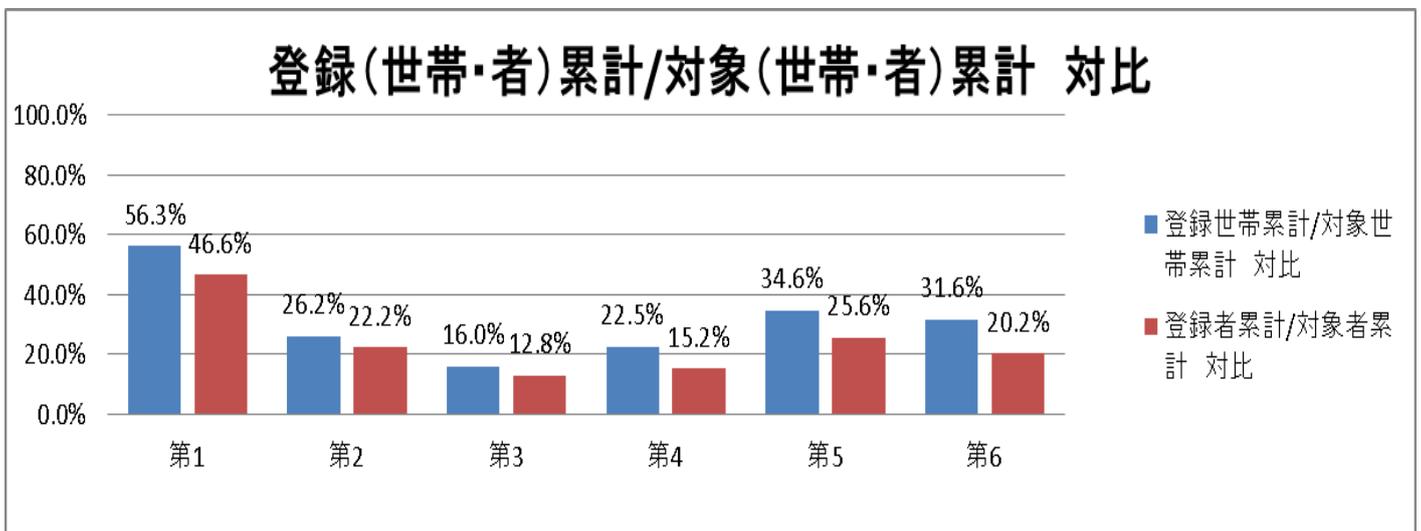
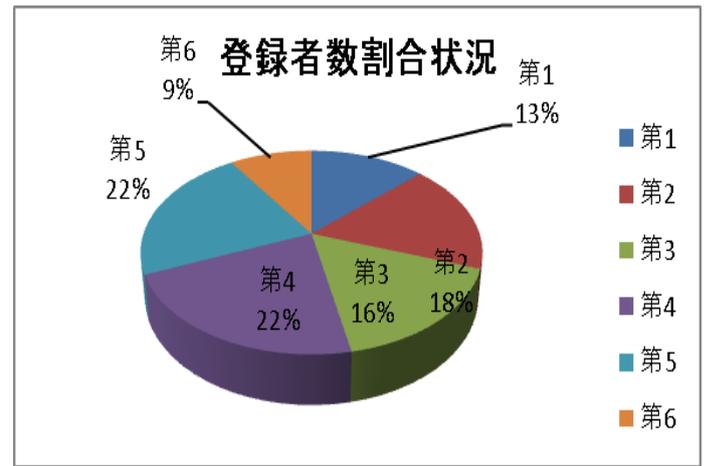
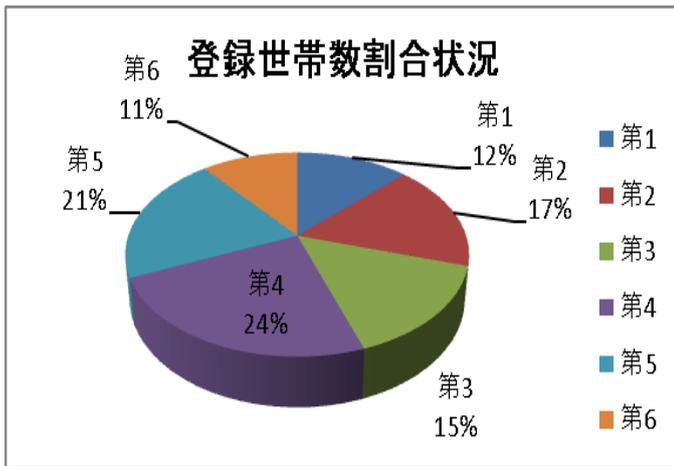
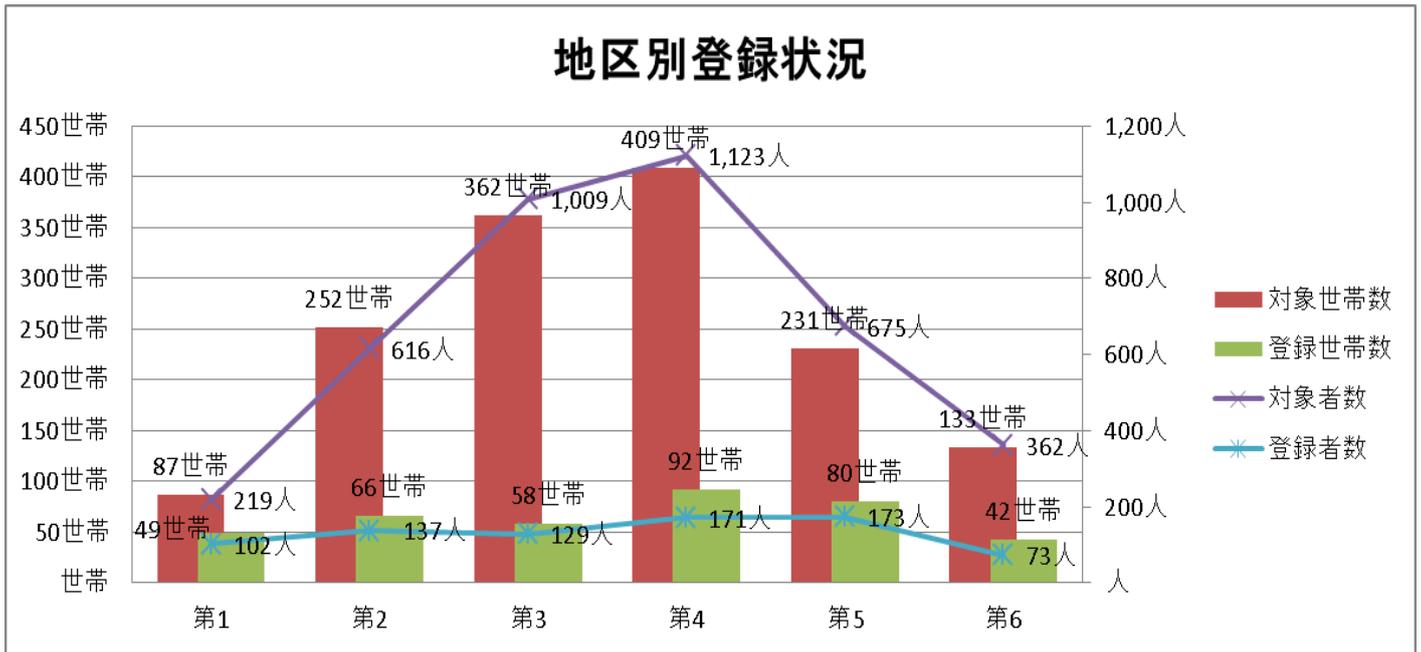


・入出新所鷺津線

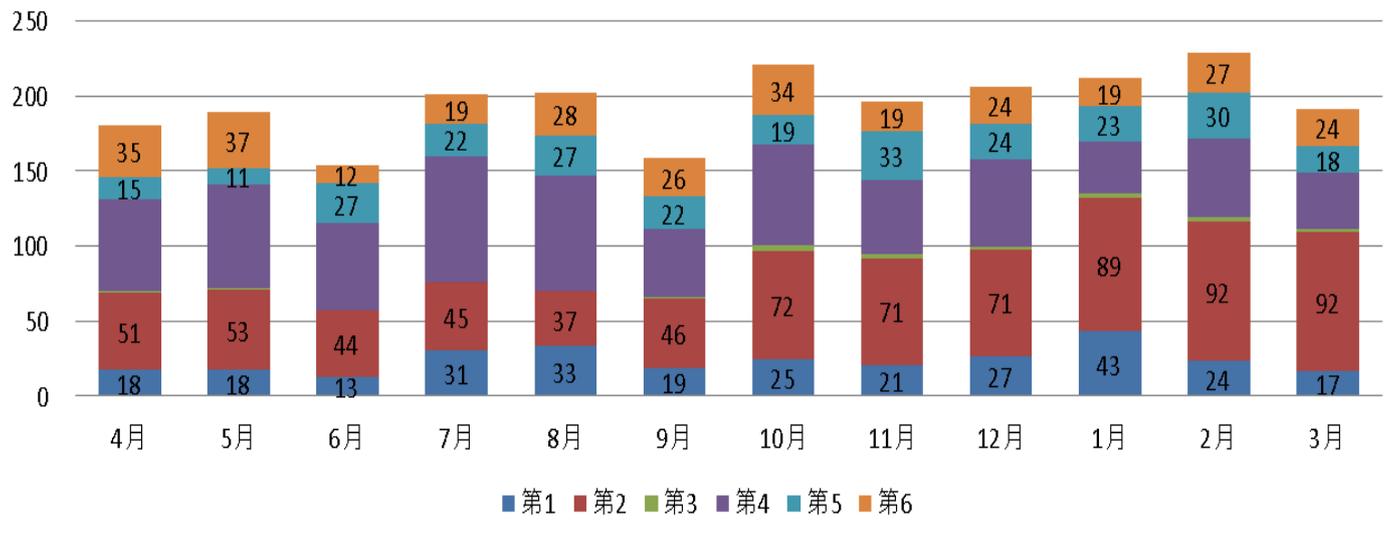


5. デマンド型乗合タクシー運行実績（令和元年度）

・白須賀地区



地区別利用者数(今年度月別)



○乗合率 (1台あたりの乗車人員)

	1日あたり利用者数													合計
	前年度末	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
便数	1281	147	150	119	152	165	129	170	177	170	166	178	157	1880
移動人数	1,458	181	189	154	201	202	159	221	196	206	212	229	191	2,341
乗合率	1.14	1.23	1.26	1.29	1.32	1.22	1.23	1.30	1.11	1.21	1.28	1.29	1.22	1.25

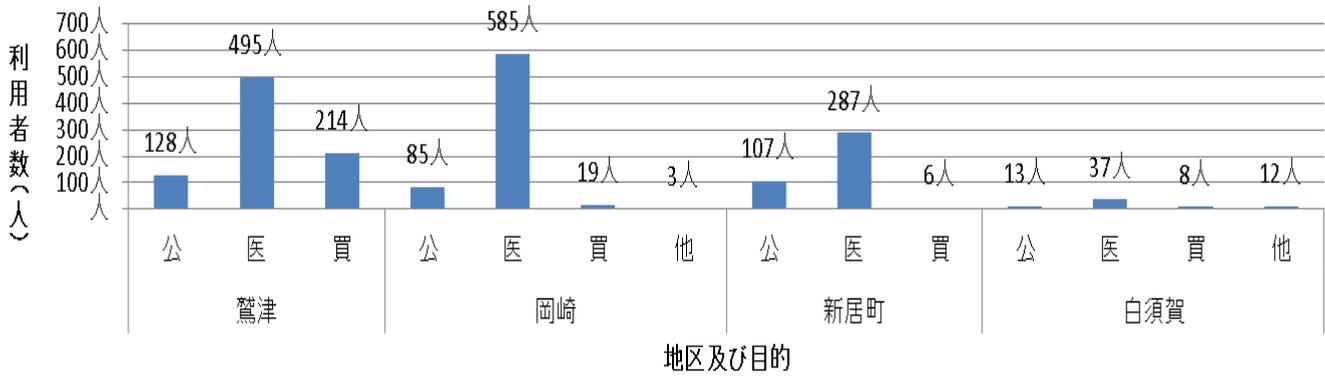
	1日あたり利用者数
	累計
便数	3,161便
移動人数	3,799人
乗合率	1.20%

○デマンド型乗合タクシーの収支率・利用者一人当たりの負担額

	乗車人員(A)	運行車両(B)	運行経費(C)	運賃収入(D)	市負担金(E)	収支率(F=D/C)	利用者一人当たりの負担額(E/A)
4月	181人	147台	410,000円	86,050円	323,950円	21.0%	1,790円
5月	189人	150台	408,800円	87,050円	321,750円	21.3%	1,702円
6月	154人	119台	328,400円	83,900円	244,500円	25.5%	1,588円
7月	201人	152台	419,200円	108,700円	310,500円	25.9%	1,545円
8月	202人	165台	457,200円	108,800円	348,400円	23.8%	1,725円
9月	159人	129台	271,200円	85,200円	186,000円	31.4%	1,170円
10月	221人	170台	477,980円	123,950円	354,030円	25.9%	1,602円
11月	196人	177台	494,670円	105,300円	389,370円	21.3%	1,987円
12月	206人	170台	477,980円	109,600円	368,380円	22.9%	1,788円
1月	212人	166台	469,840円	108,450円	361,390円	23.1%	1,705円
2月	229人	178台	489,370円	111,850円	377,520円	22.9%	1,649円
3月	191人	157台	439,300円	100,800円	338,500円	22.9%	1,772円
合計	2,341人	1,880台	5,143,940円	1,219,650円	3,924,290円	23.7%	1,676円

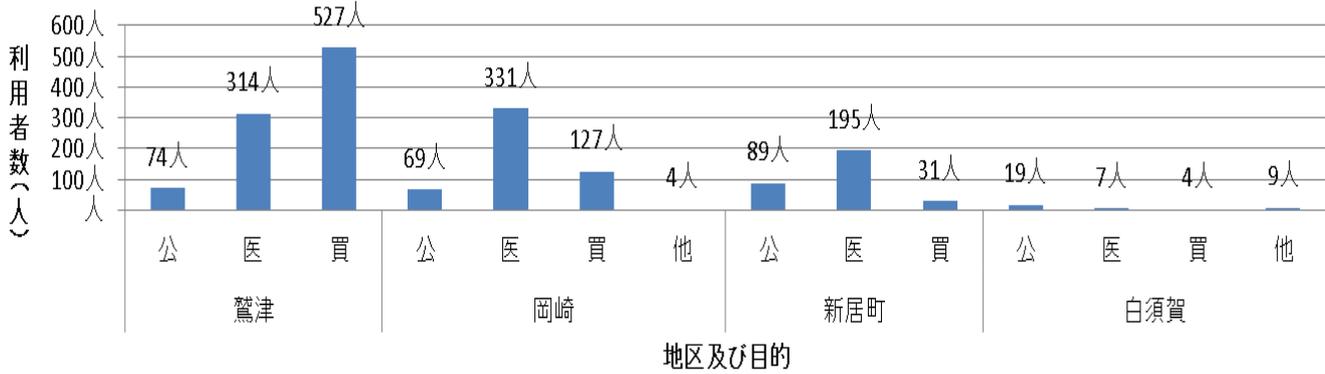
目的別利用状況(往路 合計)

■利用者数(往路)

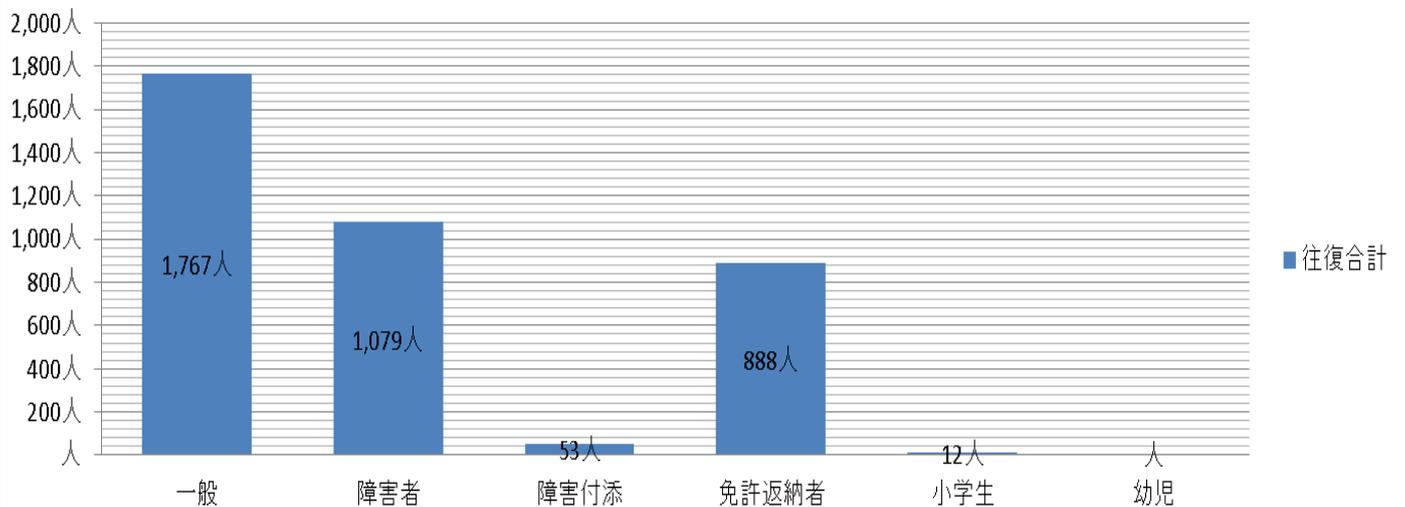


目的別利用状況(復路 合計)

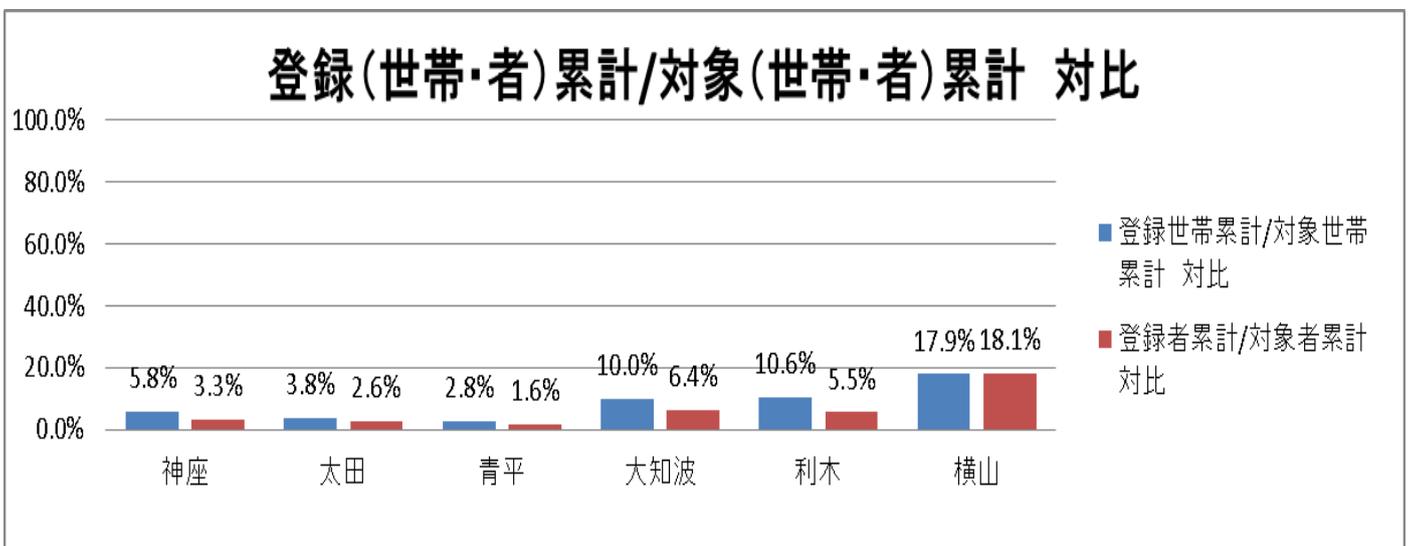
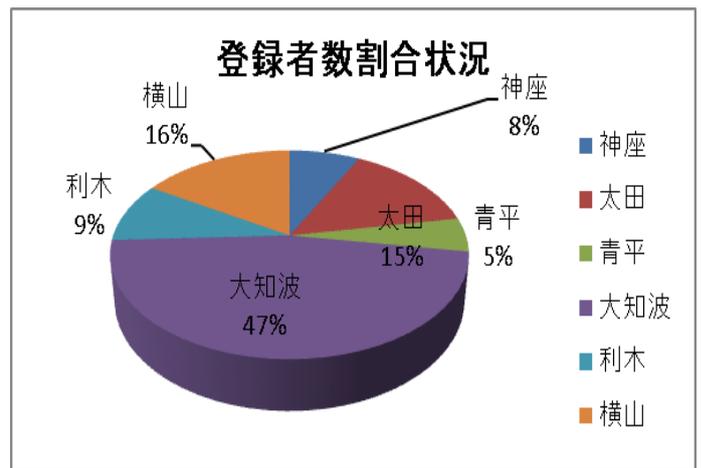
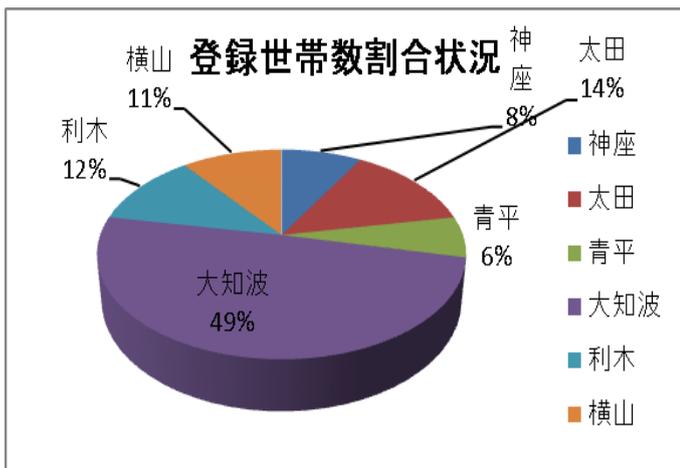
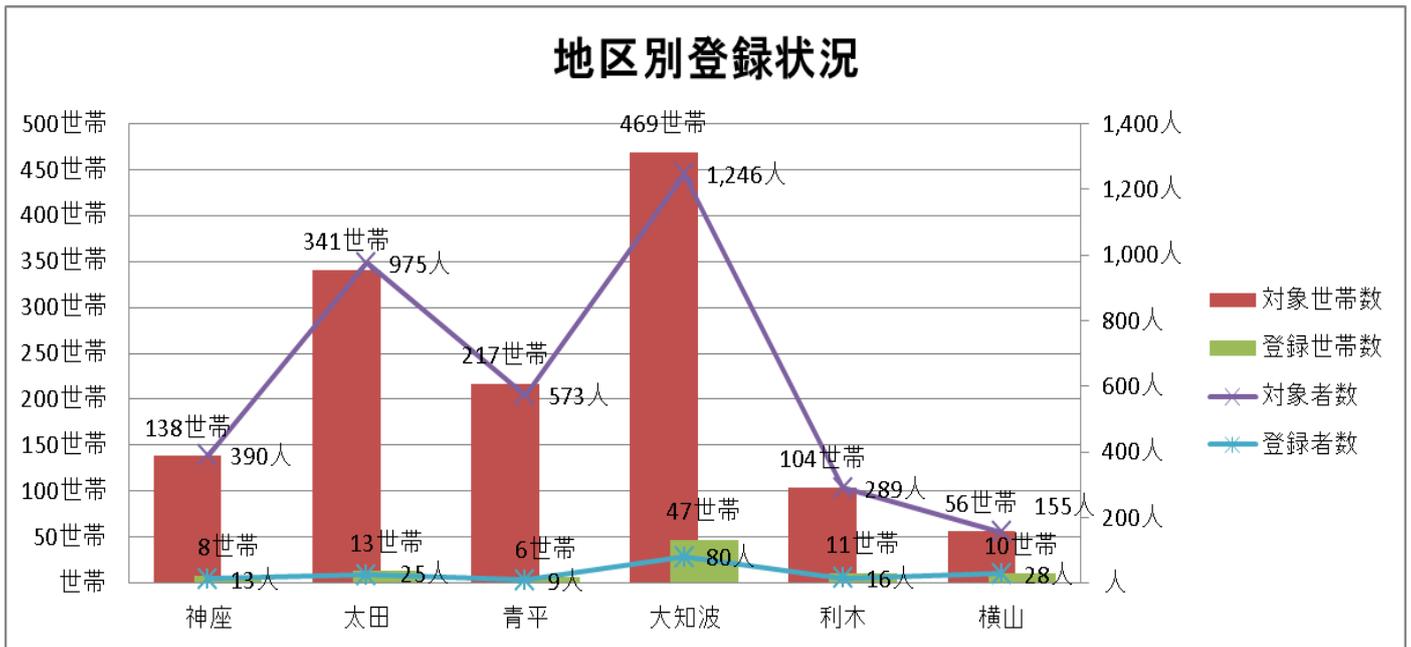
■利用者数(復路)



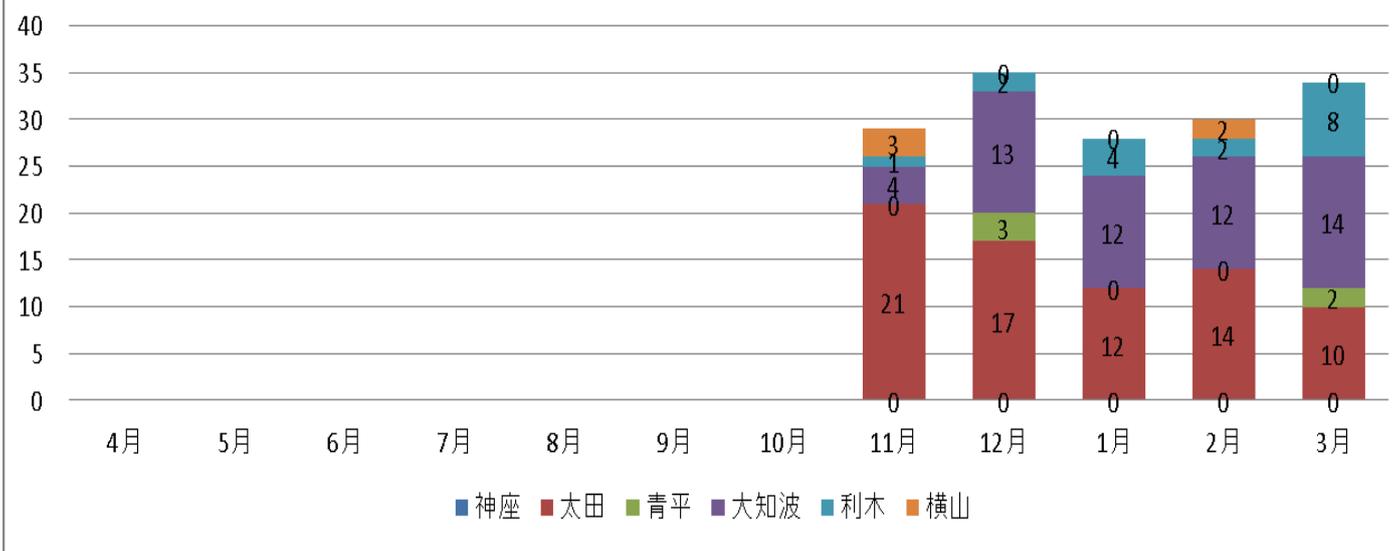
障害者等(付添者含む)の利用者状況



・知波田地区



地区別利用者数(今年度月別)



○乗合率 (1台あたりの乗車人員)

	1日あたり利用者数													
	前年度末	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
便数	/	/	/	/	/	/	/	/	28	26	21	26	25	126
移動人数	/	/	/	/	/	/	/	/	29	35	28	30	34	156
乗合率	/	/	/	/	/	/	/	/	1.04	1.35	1.33	1.15	1.36	1.24

	1日あたり利用者数
	累計
便数	126便
移動人数	156人
乗合率	1.24%

○デマンド型乗合タクシーの収支率・利用者一人当たりの負担額

月	乗車人員(A)	運行車両(B)	運行経費(C)	運賃収入(D)	市負担金(E)	収支率(F=D/C)	利用者一人当たりの負担額(E/A)
4月	/	/	/	/	/	/	/
5月	/	/	/	/	/	/	/
6月	/	/	/	/	/	/	/
7月	/	/	/	/	/	/	/
8月	/	/	/	/	/	/	/
9月	/	/	/	/	/	/	/
10月	/	/	/	/	/	/	/
11月	29人	28台	67,260円	10,850円	56,410円	16.1%	1,945円
12月	35人	26台	68,900円	15,050円	53,850円	21.8%	1,539円
1月	28人	21台	52,790円	11,150円	41,640円	21.1%	1,487円
2月	30人	26台	68,900円	13,300円	55,600円	19.3%	1,853円
3月	34人	25台	61,960円	14,400円	47,560円	23.2%	1,399円
合計	156人	126台	319,810円	64,750円	255,060円	20.2%	1,635円

